

### ★思考と言語研究会 (TL)

専門委員長 原田康也 副委員長 近藤公久

幹事 徳久雅人・佐良木 昌 幹事補佐 久保村千明・横野 光

日時 2月4日(土) 10:15~17:00

会場 機械振興会館地下3階2号室(港区芝公園3-5-8, 東京メトロ日比谷線: 神谷町駅下車徒歩10分, JR: 浜松町駅下車徒歩20分, 都営地下鉄三田線: 御成門駅・大江戸線: 赤羽橋駅下車徒歩10分. [http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map\\_kaikan.htm](http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm) TEL [03] 3434-8211)

議題 大規模言語資源による言語知識獲得

- 複文理解における階層構造処理に関する神経機構の検討: fMRI 研究 ○岩淵俊樹・乾 敏郎(京大)・小川健二(ATR)
  - ウィリアムズ症候群にみる認知的乖離現象とインクルーシブ教育の可能性 片田 房(早大)
  - 豊語の使用調査 ○中渡瀬秀一・大山敬三(NII)
- 午後
- 算数教育における横地・三角の『上から』原理と言語学におけるチョムスキーの『主要部パラメータ』原理の接点—福岡の小学校教師たちが数年間に渡って驚くべき成果を上げ続けている理由の認知言語学的分析— 柴田勝征(福岡大)
  - [招待講演] 英語構文・表現研究とコーパス 滝沢直宏(名大)
  - Princeton Annotated Gloss Corpus を用いた異言語の語彙概念の対応付け 林 良彦(阪大)
  - 古代ギリシャにおけるテキスト様式の成立過程—その二— イオニア散文とアッチカ散文との出現— 佐良木 昌(日大)
  - IJCNLP2011 参加報告 横野 光(NII)

【問合先】

佐良木 昌(日大)  
E-mail: saraki@st.rim.or.jp

### ★電子通信エネルギー技術研究会 (EE)

専門委員長 石原好之 副委員長 庄山正仁

幹事 石塚洋一・馬場崎忠利 幹事補佐 竹内 章

### ★電子部品・材料研究会 (CPM)

専門委員長 竹村泰司 副委員長 高野 泰

幹事 鳥村俊重・阿部克也 幹事補佐 圓佛晃次・佐藤知正

日時 2月10日(金) 10:45~16:25

会場 機械振興会館地下3階1号室

議題 電池技術関連, 一般

- 2相式4倍降圧カップルドインダクタコンバータの最適設計 ○松元賢斗・西嶋仁浩・佐藤輝被・鍋島 隆(大分大)
  - イオン液体を用いたリチウムイオン電池の研究 西川 慶・小島哲也・川瀬 誠・内藤 均(JAXA)
  - リチウムイオン電池の劣化モデルの一考察 ○中原 宏・青木智志・平田崇人・福井正博(立命館大)
- 午後
- [招待講演] 蓄電池の全固体化に向けて 菅野了次(東工大)
  - [招待講演] 大型リチウムイオン電池の開発

- リチウム空気電池用マンガン系酸化物電極触媒の開発 ○袁輪浩伸・林 政彦・林 克也・小林隆一(NTT)
- 亜鉛表面被覆によるアルカリ亜鉛二次電池の電気化学特性改善の試み ○山根友和・中田明良・平井敏郎・小久見善八(京大)
- 平板燃料極支持型セルを用いた中温動作型 SOFC スタックにおける高燃料利用率発電 ○水木琴絵・横尾雅之・大類姫子・渡部仁貴・林 克也(NTT)

◆IEEE Power Electronics Society Japan 共催

☆EE 研究会

【問合先】

竹内 章(NTT 環境エネルギー研究所)  
TEL [0422] 59-2027, FAX [0422] 59-5682  
E-mail: takeuchi.akira@lab.ntt.co.jp

☆CPM 研究会

【問合先】

鳥村俊重(NTT マイクロシステムインテグレーション研究所)  
TEL [046] 240-2415, FAX [046] 240-2936  
E-mail: shimamura.toshishige@lab.ntt.co.jp

### ★ディベンドブルコンピューティング研究会 (DC)

専門委員長 米田友洋 副委員長 梶原誠司

幹事 北神正人・中村友洋

日時 2月13日(月) 10:00~16:45

会場 機械振興会館地下3階6号室

議題 VLSI 設計とテスト及び一般

回路設計・ハードウェアトロイ設計

- デュアルエッジトリガフリップフロップの設計と信号遅延検知への応用 ○大川善大・三浦幸也(首都大東京)
  - AES 暗号回路におけるトロイ設計の影響評価 ○荻田英実・細川利典(日大)・吉村正義(九大)
- 低消費電力・遅延テスト・高精度欠陥推定
- パターンマージングによる遷移遅延故障用テストのパス遅延故障検出能力向上手法 ○田中広彬・宮瀬紘平・榎元和成・温 暁青・梶原誠司(九工大)
  - レイアウトを考慮した故障カバレッジの高精度見積りに関する一考察 ○新井雅之・清水貴弘・岩崎一彦(首都大東京)
  - 低電力 BIST におけるシフトグル率低減手法について ○加藤隆明・王 森レイ・宮瀬紘平・佐藤康夫・梶原誠司(九工大)

午後 テスト生成・テスト容易化設計(14:00~)

- バウンダリスキャンテストにおける新たな課題 ○亀山修一(富士通/愛媛大)・馬場雅之(富士通)・榎上喜信・高橋 寛(愛媛大)
  - 遷移故障テストパターン削減のための制御ポイント挿入法 ○高橋明彦・細川利典(日大)・吉村正義(九大)
  - 同期-非同期変換により得られた非同期式回路のテスト生成法 ○内田行紀・村田絵理(奈良先端大)・大竹哲史(大分大)・中島康彦(奈良先端大)
- ばらつき・フィールドテスト
- プロセスばらつき推定結果に応じた適応的な IDDQ テスト基準 ○新谷道広・佐藤高史(京大)
  - フィールドにおける劣化検知のための動的テストスケジュー

リング ○森永洋介・米田友和 (奈良先端大)・  
李 賢彬 (ハンパツ大)・井上美智子 (奈良先端大)

11. フィールドテストのための温度・電圧推定回路の試作評価  
○三宅庸資・佐藤康夫・梶原誠司・宮瀬紘平 (九工大)・  
三浦幸也 (首都大東京)

☆DC 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月2日(金), 3日(土) ホテル松島大観荘〔締切済〕テーマ:  
組込み技術とネットワークに関するワークショップ ET-  
NET2012

5月28日(月)~30日(水) 北九州国際会議場〔未定〕テーマ:  
LSI とシステムのワークショップ 2012

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

北神正人 (千葉大大学院融合科学研究科)

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

TEL & FAX [043] 290-3254

E-mail: kitakami@faculty.chiba-u.jp

◎最新情報は、DC 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/iss/dc/jpn/index.html>

## ★超音波研究会 (US)

専門委員長 金井 浩 副委員長 橋本研也・蜂屋弘之

幹事 土屋隆生・三浦 光 幹事補佐 美谷周二朗

日時 2月23日(木) 10:10~16:40

会場 GEヘルスケア・ジャパン日野本社5階会議室(日野市旭  
が丘4-7-127. JR中央線豊田駅(北口)下車, バス3平山工  
業団地循環(8分)旭が丘4丁目下車徒歩1分, または豊田駅  
より徒歩15分, タクシー5分. <http://japan.gehealthcare.com/cwcjapan/static/company/info/map.html> TEL [042]  
585-3688 小笠原正文)

議題 アコースティックイメージング, 一般

- SLDV と空中放射音波を用いたコンクリート表層部の欠陥映  
像化に関する研究 ○赤松 亮・  
杉本恒美(桐蔭横浜大)・歌川紀之・辻野修一(佐藤工業)
- 音波振動による土壌中の水分分布計測に関する研究—水分分  
布の鉛直方向検出に関する検討— ○中川 裕・  
杉本恒美・白川貴志・佐野元昭(桐蔭横浜大)・澁澤 栄・  
大幅元吉(東京農工大)

- 鏡面反射を利用した穿刺針イメージング  
○神山直久・金山侑子(東芝メカトロシステムズ)
- 超音波断層画像のスペックル雑音低減のためのフィルタ処理  
手法に関する検討 ○影山 奨・長谷川英之・  
金井 浩(東北大)

午後

- 〔招待講演〕超音波計測と電気電子材料 櫛引淳一(東北大)
- コード化信号を用いた布背後にある物体上の微小振動の高精  
度計測 ○干場功太郎・高山潤也・蜂屋弘之(東工大)
- 横方向変調法の任意スキミングへの応用  
○炭 親良・山崎直人・石井陽介(上智大)
- 1次元センサアレイを用いた超音波画像化における Deconvo-  
lution Filter の基礎検討 ○水谷享平・  
杉本雅則(東大)・橋爪宏達(NII)
- Improvement of Synthetic Transmit Aperture 3D Acoustic

第一種研究会開催案内

Imaging Using Compensation of Transmitter's Radiation  
Pattern ○Natsuda Laokulrat・

Masanori Sugimoto (Univ. of Tokyo)・  
Hiromichi Hashizume (NII)

- 単眼カメラと超音波による高精度三次元位置認識手法  
○蟹江教佳・中村成希・杉本雅則(東大)・橋爪宏達(NII)
- 超音波チョッパ・レーダーの提案 ○橋爪宏達(NII)・  
杉本雅則(東大)

◆日本音響学会; 超音波研究委員会, アコースティックイメージ  
ング研究会, IEEE UFFC Society Japan Chapter 共催

◎研究会終了後, 見学会を予定しておりますので, 御参加下さい。

☆US 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月 休会

4月26日(木) 日大理工学部駿河台キャンパス〔未定〕テ  
マ: 一般

5月28日(月) 機械振興会館〔未定〕テーマ: 一般

【問合せ先】

三浦 光(日大)

TEL [03] 3259-0776, FAX [03] 3293-8265

E-mail: miura@ele.cst.nihon-u.ac.jp

土屋隆生(同志社大)

TEL & FAX [0774] 65-6638

E-mail: ttsuchiy@mail.doshisha.ac.jp

◎最新の情報は、US 研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.ieice.org/~us>

## ★インターネットアーキテクチャ研究会 (IA)

専門委員長 中村素典

副委員長 秋山豊和・石橋圭介・飯田勝吉

幹事 衛藤将史・北辻佳憲

幹事補佐 垣内正年・塚本和也・義久智樹

日時 2月23日(木) 14:00~16:45

24日(金) 10:00~17:25

会場 機械振興会館地下3階研修2号室

議題 省エネルギーと超高速ネットワーク, インターネットと環  
境・エコロジー, 一般

23日 インターネットアーキテクチャ1

- 言語とネットワーク—デジタル言語学—  
得丸公明(システムエンジニア)
- リングネットワーク用光パケット・光パス統合ノードの開発  
○古川英昭・原井洋明・宮澤高也・藤川賢治・品田 聡・  
和田尚也(NICT)
- VPN-based Future Internet that prevents routing table size  
explosion (4) Hisao Furukawa (DSRI)・  
○Shoji Miyaguchi (formerly NTT)

インターネットアーキテクチャ2

- 次世代高効率ネットワークデバイス技術開発プロジェクト—  
終了報告— ○浅見 徹(東大)・  
池田尚哉(アタカラネットワークス)・西村信治(日立)・  
尾中 寛(富士通)・並木 周(産総研)
- 省電力大規模エッジルータに向けた技術開発—NEDO プロ  
ジェクト「次世代高効率ネットワークデバイス技術開発」成果  
— ○辻 伸二・篠田和典・李 英根・  
山下寛樹(日立/光電子融合基盤技研)・蔵田和彦

仁道正明・柳町成行 (NEC/光電子融合基盤技研)・  
渡辺義則 (アラクサネットワークス)・日高睦夫・  
鈴木秀雄 (国際超電導産産技研センター/光電子融合基盤技研)・  
石坂政茂 (NEC)・西村信治 (日立/光電子融合基盤技研)・  
池田直哉 (アラクサネットワークス)・浅見 徹 (東大)

6. 次世代超高精細映像に向けた超高速 LAN-SAN システム化技術とその要素技術開発 ○並木 周 (産総研)・  
尾中 寛・井出 聡 (富士通)・富澤将人 (NTT)・  
石川 浩 (産総研)・田中 有 (富士通)・  
有賀 博 (三菱電機)・江川 満 (富士通)・  
黒須隆行 (産総研)・小山田公之 (NHK)・荒川泰彦・  
浅見 徹 (東大)

#### 24 日午前 インターネットアーキテクチャ 3

1. 最新データ配信のための再送制御型 TCP の開発と評価  
○横山周太・山本 寛・山崎克之 (長岡技科大)
2. データストリームマネジメントシステムにおける映像ストリーム分割手法の提案と評価 ○神田景太・松浦知史・  
猪俣敦夫・藤川和利 (奈良先端大)
3. EV 利用者の行動解析及び充電時刻の推薦による地域エネルギーシステムの効率化手法 ○岩淵志学・益子 宗・  
星野准一 (筑波大)
4. 災害対策におけるコミュニケーション基盤フレームワークの一提案 ○小川康一・吉浦紀晃 (埼玉大)

#### 24 日午後 招待講演

5. [招待講演] 情報通信技術の CO<sub>2</sub> 削減への貢献に関する考察  
○島田淳一 (北陸先端大)・竹下晴子 (総務省)・  
宇野裕太郎 (放送大)
6. [招待講演] 計算機を介した人と生態系のインタラクションの研究—イリオモテヤマネコの保全現場支援から被爆生態系の再生過程解明まで— ○小林博樹・崔 舜星・  
安田真悟 (北陸先端大)・松浦知史 (奈良先端大)

#### インターネットアーキテクチャ 4

7. ワンセグと携帯連携によるエコツーリズム支援システムの開発と評価 ○石谷浩太郎・山本 寛・山本麻希・  
山崎克之 (長岡技科大)
8. DTN 環境を考慮した高密度センサネットワークにおける収集率に応じたセンサデータ収集手法の提案と評価  
○松高聡史・松浦知史・猪俣敦夫・藤川和利 (奈良先端大)
9. 超音波測距センサーによる積雪・降雪観測システムの検討  
○味呑翔平・倉園博樹・山本 寛 (長岡技科大)・  
中村勝一 (ネットワーク応用技研)・吉田雄一 (金井度量衡)・  
山崎克之 (長岡技科大)

#### インターネットアーキテクチャ 5

10. コンテンツ人気遷移に追従する地理情報を用いた P2P クエリ処理最適化手法の提案 ○和田倫和・松浦知史・  
猪俣敦夫・藤川和利 (奈良先端大)
11. 動的な広域分散型サーバシステムの問題点に関する考察  
○神屋郁子・下川俊彦 (九州産大)
12. きずな衛星を用いた IP マルチキャスト機能実験  
○中山雅哉 (東大)・朴澤佐智子 (JAXA)

◎23 日 17:00~19:00 に懇親会を行います。

☆IA 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3 月 15 日 (木), 16 日 (金) 石狩 [締切済] テーマ: インターネットと情報倫理教育, 一般

#### 【問合先】

IA 研究会事務局 (京大術情報メディアセンター岡部研究室内)

TEL [075] 753-7417, FAX [075] 753-7440

E-mail : ia-submission@mail.ieice.org

◎IA 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/ia/jpn/index.htm>

### ★ソフトウェアインタプライズモデリング研究会(SWIM)

専門委員長 堀米 明 副委員長 野地 保

幹事 片岡信弘・黒瀬 晋 幹事補佐 須栗裕樹・坂下善彦

日時 2 月 24 日 (金) 13:00~16:40

会場 機械振興会館地下 3 階 2 号室

議題 提案型エンタプライズモデリング, 一般

1. Applying Family Terms to the Vector Space Retrieval Model  
Yoshihisa Udagawa (Tokyo Polytechnic Univ.)
2. 特許の拒絶通知に対応するためのシステムの試作  
○今野亮介・須栗裕樹 (宮城大)
3. 異種クラウドサービスの仮想的統合 ○松田 篤・  
須栗裕樹 (宮城大)
4. 古物商取引向けエンタプライズモデルの提案  
○有野真史, 野地 保 (東海大)
5. クラウド型遠方監視制御システムの適用事例  
宮西洋太郎 (ISEM)
6. インタプライズ創発の 1 工法 松本正雄 (ソリ研)

#### 【問合先】

黒瀬 晋 (NEC)

E-mail : s-kurose@cd.jp.nec.com

片岡信弘 (東海大)

E-mail : kataoka9@tokai.ac.jp

### ★クラウドネットワークロボット研究会 (CNR)

専門委員長 安西祐一郎 副委員長 萩田紀博・土井美和子

幹事 今井倫太・宮下敬宏

幹事補佐 富田仁志・小林優佳・中尾敏康

日時 2 月 27 日 (月) 10:30~17:00

会場 機械振興会館地下 3 階 2 号室

議題 クラウド型データ連携によるロボットサービス

1. 携帯電話センサによるリアルタイム生活行動認識とクラウド連携  
○大内一成・土井美和子 (東芝)
2. バーチャル型ロボットシステムにおける高齢者向け情報提示方式の提案 長 健太 (東芝)
3. Service-Oriented Cloud Computing Architecture for Robotics: A Virtual Implementation  
○Jeffrey Too Chuan Tan・Tetsunari Inamura (NII)
- 午後
4. [招待講演] パナソニックが進める高齢社会を元気にする Eco & Robot 事業  
○本田幸夫・松川善彦・  
進藤誠元 (パソニック)
5. ロボットのハードウェア構成を考慮したアプリケーション選定クラウドシステムの提案 ○加賀美崇紘・大澤博隆・  
今井倫太 (慶大)
6. チューリングテストを用いたロボットの自律的振る舞い改善  
○飛田国星・大澤博隆 (慶大)・山田誠二 (NII)・  
今井倫太 (慶大)



7. Bluetoothによる屋内位置計測装置の開発 ○野間春生・多田昌裕・黒田知宏・竹村匡正 (ATR)
8. 異種分散センサの選択に基づくナビゲーションを可能とする移動ロボットフレームワーク 野口博史・○清田英寿・福井 類・下坂正倫・森 武俊・佐藤知正 (東大)
9. ネットワークロボット海外動向調査—2011年度欧州動向調査— ○土井美和子 (東芝)・萩田紀博 (ATR)

#### 【問合先】

小林優佳 (東芝)  
TEL [044] 549-2470, FAX [044] 549-2444  
E-mail : yuka3.kobayashi@toshiba.co.jp

### ★人工知能と知識処理研究会 (AI)

専門委員長 栗原 聡 副委員長 松原繁夫・菅原俊治  
幹事 森山甲一・片上大輔

日時 2月28日 (火) 11:00~17:10

会場 京都大学東京オフィス会議室3 (港区港南2-15-1. 品川インターシティ A 棟 27 階. JR・京浜急行:品川駅より徒歩5分. <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office/about/access.htm>)

議題 「クラウドソーシング」及び一般

- A case study of crowdsourcing for "Serendipity"  
○Satoshi Hirade・Lin Heiki・Chin Kan・Yefeng Liu・Todorcka Alexandrova・Tatsuo Nakajima (Waseda Univ.)
- 位置情報を主体とした地域情報共有サービスの試作  
○大塚孝信・鈴木 涼・伊藤孝行 (名工大)
- CrowdSourcing を用いた単語への読み付け及びアクセント付け  
○芦川将之・西山 修・下郡信宏 (東芝)
- クラウドソーシングで変わるビジネス 東田圭介 (SCSK)
- Combining Crowdsourced Services with Web Services for QoS Improvement  
○Donghui Lin (NICT)・Toru Ishida (Kyoto Univ.)・Yohei Murakami・Masahiro Tanaka (NICT)
- クラウドソーシングを用いた翻訳支援システム  
○中島 悠・石田憲幸・石田 亨・西村拓哉 (京大)・齋藤啓二・藤本雅也・阿部泰之・関 真弓 (石田大成社)
- ビジネスプロセス可視化システムの提案 ○中川裕揮・永井明彦・伊藤孝行 (名工大)
- クラウドソーシングのためのメカニズムとしての予測市場とその応用 水山 元 (青学大)
- ソーシャルタグの単語分割による楽曲推薦  
○安藤拓也・古宮嘉那子・小谷善行 (東京農工大)
- バイズ分類器による文書の有害確率を素性に用いたSVMによる有害文書分類手法 ○藤井雄太郎・吉村卓也・伊藤孝行 (名工大)

#### 【問合先】

AI研究会幹事  
E-mail : ai-staff@mail.ieice.org

### ★光ファイバ応用技術研究会 (OFT)

専門委員長 小倉邦男  
幹事 伊藤文彦・椎野雅人 幹事補佐 小山 良・今村勝徳

### ★光エレクトロニクス研究会 (OPE)

専門委員長 山内潤治 副委員長 清水健男  
幹事 神徳正樹 幹事補佐 小川憲介・植之原裕行

日時 3月2日 (金) 9:00~18:30

会場 機械振興会館地下3階2号室

議題 光波センシング, 光波制御・検出, 光計測, ニューロ, 一般

- 光ファイバ振動センサとその応用 ○熊谷達也・佐藤 忍・小松崎晋路・中村晃之 (日立電線)
  - 光ファイバセンサを用いた防災システムの開発  
○嘉本健治・風間純一 (古河電工)
  - ヘテロコア光ファイバ型 SPR センサを用いるエタノール中ガソリン濃度の測定 ○佐々木博幸 (CSJ)・関 篤志・渡辺一弘 (創価大)
  - Characterization of Polymer Optical Fiber using Brillouin Scattering Signal  
○Yosuke Mizuno (Tokyo Inst. of Tech.)・Philipp Lenke・Katerina Krebber (BAM)・Kentaro Nakamura (Tokyo Inst. of Tech.)
  - パルス光ブリルアン利得解析によるスプリッタ下部測定技術  
○高橋 央・ファン シンユウ・古敷谷優介・伊藤文彦 (NTT)
  - 線形光サンプリング法を用いた DPSK 波長多重信号一括測定  
○岡本達也・伊藤文彦・坂巻陽平・橋本俊和 (NTT)
- 午後 (13:35~)
- Stretched-Pulse Mode-locking using Graphene and Carbon Nanotubes ○Amos Martinez・Shinji Yamashita (Univ. of Tokyo)
  - 歪緩和バリア層に埋め込んだ Er 添加した InAs 量子ドットをもつ GaAs/AlAs 多層膜光共振器による超高速全光スイッチ  
○森田 健・上山日向・北田貴弘・井須俊郎 (徳島大)
  - WDM/CDM 光ハイブリッドフィルタによる信号分岐の環境温度依存性 ○小林秀幸・佐々木健介・湊 直樹・岩村英志・齊藤洋之・鹿嶋正幸 (OKI)
  - ブラッグファイバにおける接続損失の解析  
○中村祐介・左貝潤一 (立命館大)
  - 光フーリエ変換を用いた光可変遅延回路の構成法  
○渡邊朋之・小野智彦・松浦基晴・グエン テクワン・來住直人 (電通大)
  - テルライトファイバへの屈折率変調グレーティング形成  
○横田浩久・真野恭輔・小林資昭・今井 洋・佐々木 豊 (茨城大)・森 淳 (NTT)
  - 光ファイバ側方入射装置の治具化に関する検討  
○廣田栄伸・納戸一貴・本田奈月・真鍋哲也・東 裕司 (NTT)
  - 集合住宅における光配線の動向 横川知行 (住友電工)
  - 低曲げ損失光ファイバの MPI 測定に関する検討  
○深井千里・中島和秀・松井 隆 (NTT)
  - 低曲げ損失光ファイバの適用効果に関する一考察  
○齊藤浩太郎・中島和秀・倉嶋利雄 (NTT)
  - ホールアシストファイバにおけるファイバビュース伝搬の孔径依存性 ○黒河賢二・半澤信智・辻川恭三・

富田 茂 (NTT)

◎11:45~11:50にOFT表彰を行います。

☆OFT研究会

【問合先】

今村勝徳 (古河電工)

TEL [0436] 42-1728, FAX [0436] 42-9340

E-mail: imamura.katsunori@furukawa.co.jp

◎OFT研究会では、2011年1月より「奨励賞」,「学生奨励賞」を新設しました。一般講演の中から選定しますので、積極的な御投稿をお願い致します。選奨規定については、OFTホームページを参照下さい。http://www.ieice.org/cs/oft/jpn/

☆OPE研究会

【問合先】

神徳正樹 (NTTフオニクス研究所)

〒243-0198 厚木市森の里若宮 3-1

TEL [046] 240-4066, FAX [046] 240-4301

E-mail: kotoku@aecl.ntt.co.jp

小川憲介 (フジクラ)

〒285-8550 佐倉市六崎 1440

TEL [045] 924-5038, FAX [043] 481-1210

E-mail: kenogawa@lab.fujikura.co.jp

植之原裕行 (東工大)

〒226-8503 横浜市緑区長津田 4259 R2-43

TEL & FAX [045] 924-5038

E-mail: uenohara.h.aa@m.titech.ac.jp

◎OPE研究会ホームページ

http://www.ieice.or.jp/es/ope/

◎OPE研究会では、H18年度より「学生優秀研究賞」を新設しました。学生の方の発表の中から特に優れた研究を表彰致しますので、積極的な御投稿をお待ちしています。詳細は研究会HPを御覧下さい。

### ★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 大鐘武雄 副委員長 大槻知明・樋口健一

幹事 原 嘉孝・浅井孝浩

幹事補佐 須山 聡・星野正幸・二木康則

### ★ソフトウェア無線研究会 (SR)

専門委員長 眞田幸俊 副委員長 阪口 啓・藤井威生

幹事 梅林健太・有吉正行

幹事補佐 亀田 卓・田久 修・石津健太郎

◎本研究会はRCS研究会とSR研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 3月7日(水) 9:00~17:55

8日(木) 9:00~18:15

9日(金) 9:00~18:20

会場 横須賀テレコムリサーチパーク YRP センター1 番館 (A) YRP ホール, (B) 会議室 (横須賀市光の丘 3-4. 京浜急行線 YRP 野比駅からバス 10 分. 光の丘 5 番下車. http://www.yrp.co.jp/yrp/access/access.html)

議題 移動通信ワークショップ

7日午前 RCS1 (YRP ホール) (9:00~10:40)

RCS-1. MIMO-OFDM における 2 ステップ QRM-MLD の効果

○天間克宏・山本哲矢・安達文幸 (東北大)

RCS-2. 2 ステップ QRM-MLD ブロック信号検出を用いるシングルキャリア MIMO 多重伝送 ○高須満彦・天間克宏・

山本哲矢・安達文幸 (東北大)

RCS-3. MIMO-OFDM 伝送のターボ符号誤り訂正効果

金見代勇輝 (元千葉工大)・○五十嵐翔太・

小園 茂 (千葉工大)

RCS-4. 軟判定値出力 LRA-MIMO 復号器の性能改善に関する一検討 ○野島大輔・レオナルド ラナンテ・長尾勇平・

黒崎正行・尾知 博 (九工大)

RCS2 (YRP ホール) (10:50~12:05)

RCS-5. THP Scheme with reduced noise enhancement for Multi-User MIMO Systems ○Shogo Fujita・

Leonardo Lanante Jr.・Yuhei Nagao・Masayuki Kurosaki・

Hiroshi Ochi (Kyushu Inst. of Tech.)

RCS-6. Multiuser MIMO Modulation Transparency in 3GPP LTE-A: A Capacity Perspective ○Oussama Souihli・

Tomoaki Ohtsuki (Keio Univ.)・Bruno Melis・

Marco Caretti (TI Lab)

RCS-7. シングルユーザ/マルチユーザ MIMO を用いた無線メッシュネットワークの性能解析 ○楠本博則・

岡田 啓・小林健太郎・片山正昭 (名大)

7日午後 RCS3 (YRP ホール) (13:00~15:05)

RCS-8. TDD 上りリンク MIMO 非直交アクセスにおけるチャネル行列の特異値分解に基づくプリコーディング情報の高効率フィードバック方法 ○竹田朋弘 (東京理科大)・

木村良平・中尾正悟 (パソニック)・樋口健一 (東京理科大)

RCS-9. 巡回シフト CDMA を用いる制御チャネルにおける 4 アンテナの開ループ型送信ダイバーシチの特性比較

○彦坂悠一郎 (東京都市大)・川村輝雄 (NTTドコモ)・

田岡秀和 (ドコモ欧州研)・佐和橋 衛 (東京都市大)

RCS-10. Considerations on Reduced-Complexity Single-Carrier E-SDM for Wideband Transmissions

○Cristian Davidescu・Yasutaka Ogawa・

Toshihiko Nishimura・Takeo Ohgane (Hokkaido Univ.)

RCS-11. OFDM を用いた上り回線仮想 MIMO システムにおける周波数オフセット推定とその補償 ○小林拓也・

小川恭孝・西村寿彦・大鐘武雄 (北大)

RCS-12. マルチアンテナシステムにおける周波数相関に関する検討 ○山口歌奈子・小川恭孝・西村寿彦・

大鐘武雄 (北大)

RCS4 (YRP ホール) (15:15~16:30)

RCS-13. USRP によって実現したマルチユーザ MIMO 屋外伝送実験用 5 GHz 帯移動局装置 ○篠原 諒・

村田英一・吉田 進・山本高至 (京大)・

梅原大祐 (京都工繊大)・田野 哲 (岡山大)・

守倉正博 (京大)

RCS-14. マルチユーザ MIMO におけるユーザスケジューリングの実験的検討 ○永野裕規・村田英一・吉田 進・

山本高至 (京大)・梅原大祐 (京都工繊大)・

田野 哲 (岡山大)・守倉正博 (京大)

RCS-15. マルチユーザ MIMO 伝送実験に用いる 5 GHz 帯基地局装置と特性 ○谷口真人・村田英一・吉田 進・

山本高至 (京大)・梅原大祐 (京都工繊大)・

田野 哲 (岡山大)・守倉正博 (京大)

RCS5 (YRP ホール) (16:40~17:55)

RCS-16. カオス MIMO のカオス進行数可変による伝送誤り率特性改善に関する検討 岡本英二 (名工大)

RCS-17. シングルキャリア双方向中継通信における MIMO アンテナネットワーク符号化のための送受信協調 MMSE-FDE に関する一検討 ○宮崎寛之・中田雅之・小原辰徳・安達文幸 (東北大)

RCS-18. MIMO 周波数選択性通信路に於けるシングルキャリア伝送を用いた等化方式の比較検討 ○子安直也・高橋裕也・岩波保則 (名工大)

7 日午前 SR1 (会議室) (9:00~10:40)

SR-19. TV White Space Technology Trial for The NICT TV Band Device Prototype ○Chunyi Song・

Mohammad Azizur Rahman・Hiroshi Harada (NICT)

SR-20. Television White Space Channel Measurement and Characterization in Short-Range Outdoor Environment ○M. Azizur Rahman・Chunyi Song・Ming-Tuo Zhou・Hiroshi Harada (NICT)

SR-21. Broadband Indoor TVWS Channel Measurement and Characterization at 670 MHz ○Ming-Tuo Zhou・Chunyi Song・M. Azizur Rahman・Hiroshi Harada (NICT)

SR-22. 海外における TV ホワイトスペース利用システムにおける検討状況と今後の展開 ○原田博司・村上 誉・Yohannes D. Alemseged・Chen Sun・Tuncer Baykas (NICT)

SR2 (会議室) (10:50~12:05)

SR-23. An Enhanced Feature Detection Method for DTV Signals by Detecting Aggregation of Correlation Peaks

○Chunyi Song・アジズル ラハマン・Hiroshi Harada (NICT)

SR-24. 802.11 システム運用中における同一周波数の他の無線システム検出 ○石津健太郎・村上 誉・原田博司 (NICT)

SR-25. 協調スペクトルセンシングのプロトコルに関する一検討 ○木村長夫・佐々木重信 (新潟大)

7 日午後 SR3 (会議室) (13:00~15:05)

SR-26. ランダム行列理論を用いたスペクトラムセンシング 張 文勝・○稲森真美子・眞田幸俊 (慶大)

SR-27. ISM 帯の周波数資源有効利用に向けた DSA システムの研究開発 ○矢野一人・大島浩嗣・塚本悟司・宮坂朋宏・佐藤 幹・中本成洋・北沢祥一・岡 智広・多田昌裕 (ATR)・相河 聡 (兵庫県立大/ATR)・宇野雅博・小林 聖 (ATR)

SR-28. WiFi in TVWS-An overview of IEEE 802.11af

○Zhou Lan・Chen Sun・Yohannes Alemseged・Gabriel Villardi・Ha-Nguyen Tran (NICT)

SR-29. 未定 佐々木重信 (新潟大)

SR-30. 周波数共用におけるスペクトラムエンジニアリングの実例と将来像 梅比良正弘 (茨城大)

SR4 (会議室) (15:15~16:30)

SR-31. ISM 帯 DSA システムにおける QoS を考慮したチャンネルアクセス制御方式の検討 ○大島浩嗣・矢野一人・

宮坂朋宏・宇野雅博・小林 聖 (ATR)

SR-32. TV ホワイトスペースを利用するコグニティブ無線のためのガードバンドアグリゲーション方式の提案

○柳沼紀亨・梅比良正弘 (茨城大)

SR-33. オーバーラップ FFT フィルタバンクを用いたスペクトル分割チャンネルアクセス方式の PAPR 特性

○西沢拓也・佐藤貴則・梅比良正弘 (茨城大)

SR5 (会議室) (16:40~17:55)

SR-34. コグニティブ無線におけるオーバーラップ FFT フィルタバンク方式を用いた OFDMA 信号の隣接チャネル干渉低減法 ○太田智規・梅比良正弘 (茨城大)

SR-35. Introduction to Recent Activities in IEEE 802.22 Standardization ○M. Azizur Rahman・

Chang Woo Pyo・Xin Zhang・Chunyi Song・Hiroshi Harada (NICT)

SR-36. ヘテロジニアス型コグニティブ無線技術における RAN 情報を活用したトラフィック制御の効率化手法

○村上 誉・石津健太郎・原田博司 (NICT)・勝間田賀章・西野 大 (NTTPC)

8 日午前 SR1 (YRP ホール) (9:35~11:15)

SR-1. Hamming 符号化した空間多重信号の分離方法に関する一検討—1 受信アンテナ MIMO-OFDM の提案—

○栗原宏季・稲森真美子・眞田幸俊 (慶大)

SR-2. Trellis 符号化した空間多重信号の分離方法に関する一検討—1 受信アンテナ MIMO-OFDM システムの提案—

眞田幸俊 (慶大)

SR-3. 送信ビームフォーミングを用いた MIMO 双方向中継の実験 ○ヴァ ヴッター・水谷圭一・阪口 啓・

荒木純道 (東工大)・宮本健宏 (NDK)

SR-4. HF 受信用 RF サンプリング SDR ○横野 聡・逆井孝英 (JRC)

8 日午後 特集セッション「無線通信の将来システム・アプリケーションとその標準化動向」(13:00~18:15)

SRW-5. [招待講演] ワイヤレススマートユーティリティネットワーク (WiSUN) 標準規格 IEEE802.15.4g/4e の概要

原田博司 (NICT)

SRW-6. [招待講演] 次世代高速無線 LAN 標準規格 IEEE802.11ac の概要 浅井裕介 (NTT)

共通-7. [招待講演] 3GPP 標準化動向 中村武宏 (NTT ドコモ)

共通-8. [招待講演] ITU-R 標準化動向—RA-12, WRC-12 の結果と今後— 吉野 仁 (ソフトバンクモバイル)

共通-9. [招待講演] 広域センサーネットワーク (WASN) システムに関する ITU-R での標準化活動 ○清水孝孝・

藤田隆史 (NTT)

共通-10. [招待講演] IMT システムに関するサービスと市場の将来動向について—Report ITU-R M. [IMT.UPDATE] の紹介— ○小西 聡 (KDDI 研)・高野祐美子 (KDDI)

8 日午前 RCS1 (会議室) (9:00~10:15)

RCS-11. LTE における End-to-End 伝送遅延の解析

○永井泰裕・張 亮・岡廻隆生・藤井輝也 (ソフトバンクモバイル)

RCS-12. LTE-Advanced 下りリンク開ループ型送信ダイバーシティ適用時におけるセル間干渉を抑圧する受信器に関する検討

○大渡裕介・三木信彦 (NTT ドコモ)

RCS-13. LTE-Advanced 上りリンク CoMP におけるパイロット信号構成の比較検討 ○武田一樹・西尾昭彦・

岩井 敬・小川佳彦・今村大地 (パナソニック)

午前 RCS2 (会議室) (10:25~12:05)

RCS-14. LTE-Advanced Channel Selection におけるランクアダプテーション適用時の ACK/NACK ビット誤り率特性の改善

○大泉 透・今村大地 (パナソニック)

RCS-15. LTE-Advanced における 1 Gbps を実現する下りリンク 4-by-2 MU-MIMO の CSI フィードバックの量子化ビット数に関する室内実験結果 ○柿島佑一・川村輝雄・



- 岸山祥久 (NTT ドコモ)・田岡秀和 (ドコモ欧州研)・  
安藤英浩 (NTT ドコモ)
- RCS-16. DFT-precoded OFDMA を用いる共有チャネルにおける  
4 アンテナの開ループ型送信ダイバーシチの特性比較  
○トウ煉軍 (東京都市大)・川村輝雄 (NTT ドコモ)・  
田岡秀和 (ドコモ欧州研)・佐和橋 衛 (東京都市大)
- RCS-17. IDMA を用いた小パケット通信における性能評価  
○松本知子・畑川養幸・小西 聡 (KDDI 研)
- 9 日午前 RCS1 (YRP ホール) (9:00~10:15)
- RCS-1. CP 挿入を必要としないジョイント周波数領域等化・ス  
ベクトル合成を用いるシングルキャリア伝送のスループット特  
性 ○小原辰徳・安達文幸 (東北大)
- RCS-2. サイクリックプレフィックス挿入を行わないシングル  
キャリア伝送における繰り返し Overlap QRM-ML ブロック信  
号検出 ○諸我英之・山本哲矢・安達文幸 (東北大)
- RCS-3. IBI cancellation and CP restoration in DS-CDMA uplink  
transmission Using Frequency-domain Equalization  
○Min Zheng・Wei Peng・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)
- RCS2 (YRP ホール) (10:25~12:05)
- RCS-4. マルチユーザ分散アンテナシステムにおける上下リンク  
双対性を前提とした分散送信電力制御の特性評価  
○熊川成正・山本高至・村田英一・吉田 進 (京大)・  
梅原大祐 (京都工繊大)・田野 哲 (岡山大)・  
守倉正博 (京大)
- RCS-5. 上りリンク SC-FDMA 分散アンテナネットワークにお  
けるナッシュ交渉解に基づく周波数割り当て法  
○佐藤勇輔・松川隆介・小原辰則・安達文幸 (東北大)
- RCS-6. Study on the capacity performance of distributed  
antenna by using frequency domain adaptive antenna array  
○Peng Wei・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)
- RCS-7. Uplink Capacity Using Frequency Domain Adaptive  
Antenna Array of Cellular system with Hybrid FRF  
○Sri Maldia Hari Asti・Wei Peng・  
Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)
- 9 日午後 SR (YRP ホール) (13:00~14:40)
- SR-8. Symbol Rate Estimation utilizing Spectral Correlation for  
Automatic Modulation Classification ○Azril Haniz・  
Md. Abdur Rahman・Minseok Kim・  
Jun-ichi Takada (Tokyo Inst. of Tech.)
- SR-9. 携帯端末を用いた不正行為検出のための屋内位置推定方  
式 ○佐野健太郎・渡邊将博・阪口 啓・  
荒木純道 (東工大)・林 大介・荒田慎太郎 (光電製作所)
- SR-10. ホワイトスペース二次利用に向けた広帯域伝送路推定に  
関する検討 ○西本 浩・岡崎彰浩・  
久保博嗣 (三菱電機)
- SR-11. 繰り返し干渉除去を用いた Fractional Sampling OFDM  
受信方式による非直交マルチアクセス方式の一検討  
○長田博行・稲森真美子・眞田幸俊 (慶大)
- RCS3 (YRP ホール) (14:50~16:30)
- RCS-12. アクセスポイントを共用する無線アクセスネットワー  
クにおける省電力制御方式の特性評価 ○流田理一郎・  
長谷川晃朗・柴田達雄・大橋正良 (ATR)
- RCS-13. 無線 LAN ネットワークにおける隣接チャネル干渉の  
スループット特性への影響 ○佐々木耶那・  
梅比良正弘 (茨城大)
- RCS-14. IEEE 802.11ah を用いたスマートメータシステムにお  
けるスループット特性 ○小川浩平・守倉正博・  
山本高至 (京大)
- RCS-15. 受信電力及び過去の履歴情報を考慮した経路発見方式  
の検討 ○海沼義弘・三澤英幸・大田健紘・  
松江英明 (諏訪東京理科大)
- RCS4 (YRP ホール) (16:40~18:20)
- RCS-16. FFR を用いた基地局連携のチャネル推定誤差環境下に  
おける特性評価 ○丸田一輝・太田 厚・飯塚正孝・  
杉山隆利 (NTT)
- RCS-17. 複数インターフェースを利用した並列通信手法の実  
ネットワークにおける検証 ○湧川裕太・  
宮里智樹 (琉球大)
- RCS-18. 離島における固定 WiMAX の効果的利用を目的とした  
複数無線混合型ネットワークの構築と検証  
○仲宗根朝哉・宮里智樹 (琉球大)
- RCS-19. A new intelligent radio resource management techni-  
que for Heterogeneous wireless Networks  
○Abolfazl Mehdodniya・Fumiyuki Adachi (Tohoku Univ.)
- 9 日午前 RCS1 (会議室) (9:00~10:15)
- RCS-20. 車車間通信における複数端末同時送信環境への Inter-  
ference Alignment の適用とその性能評価  
○清水崇之 (同志社大)・横山明久 (Toyota ITC USA)・  
岩井誠人 (同志社大)
- RCS-21. Linear Interference Alignment for Arbitrary Discrete  
Delay ○Chenggao Han (Univ. of Electro-Comm.)・  
Lizhong Zheng (MIT)・  
Takeshi Hashimoto (Univ. of Electro-Comm.)
- RCS-22. K ユーザ MIMO 干渉チャネルにおける干渉空間の基底  
ベクトルの回転を考慮したチャネル係数デザイン手法  
○松村一平・大槻知明 (慶大)
- RCS2 (会議室) (10:25~12:05)
- RCS-23. ドップラーシフトに基づくバイスタティック 3 周波  
CW レーダによる人の位置推定アルゴリズム  
○岡本佳久・大槻知明 (慶大)
- RCS-24. フォワードリンク, リバースリンク受信電力測定に基  
づく UHF 帯パッシブ RFID タグ近接時の通信距離変化の解析  
○與島大幸・榎田洋太郎 (東京理科大)・田久 修 (信州大)
- RCS-25. フォトダイオードを用いた可視光通信とイメージセン  
サを用いた写真測量による  
○青木一将 (慶大)・  
内山英昭 (フランス国立情報学自動制御研)・  
永元直樹 (三井住友建設)・春山真一郎・大槻知明 (慶大)
- RCS-26. TOF イメージセンサを用いた可視光通信と写真測量に  
よるトンネル内移動体位置計測 ○逸見 悠 (慶大)・  
内山英昭 (フランス国立情報学自動制御研)・掛橋孝夫・  
永元直樹 (三井住友建設)・春山真一郎・大槻知明 (慶大)
- 9 日午後 RCS3 (会議室) (13:00~14:40)
- RCS-27. 満足度を考慮したヴィックレイオークシオンに基づく  
スペクトルリソース協調 ARQ 通信 ○山田拓也・  
大槻知明 (慶大)
- RCS-28. Non-Binary Rate-Compatible-Punctured LDPC 符号化  
Type II Hybrid-ARQ リレー伝送方式のスループット特性の評  
価 ○田中宏典・岩波保則 (名工大)・山田良太・  
岡本直樹 (シャープ)
- RCS-29. 適応変調割り当てを用いる上りリンクシングルキャリ  
ア直接・協調 DF リレー切り替え通信のスループット特性  
○木村和裕・中田雅之・小原辰徳・安達文幸 (東北大)

RCS-30. マルチセル環境下における直接・協調リレー切り替えを用いる上りリンクシングルキャリア協調 AF リレーのチャネル容量  
○中田雅之・小原辰徳・山本哲矢・安達文幸（東北大）

**RCS4（会議室）（14：50～16：30）**

RCS-31. 既知系列を利用したシングルキャリア伝送における周波数領域繰り返しチャネル推定に関する検討  
○山本哲矢・安達文幸（東北大）

RCS-32. MSE analysis and throughput performance of pilot-assisted channel estimation scheme for OFDM ANC systems  
○Iulia Prodan・Tatsunori Obara（Tohoku Univ.）・Haris Gacanin（ALU）・Fumiyuki Adachi（Tohoku Univ.）

RCS-33. 周波数領域時空間符号化送受信ダイバーシチに関する理論検討  
○松川隆介・小原辰徳・安達文幸（東北大）

RCS-34. シングルキャリア MIMO 空間多重における送受信協調 MMSE フィルタリング  
○熊谷慎也・松川隆介・小原辰徳・山本哲矢・安達文幸（東北大）

**午後 RCS5（会議室）（16：40～17：55）**

RCS-35. 最大平坦 IIR ローパスフィルタを用いた ANC-EPWM 送信法の特性  
○岩城晃二・横澤真介・山尾 泰（電通大）

RCS-36. スイッチング動作型送信機の応用へ向けたトランスバーサルフィルタ型電力増幅器の検討  
○小島通彰・和泉宏典・榎田洋太郎（東京理科大）・田久 修（信州大）

RCS-37. 包絡線パルス幅変調送信機と三値出力直交アップコンバージョン型送信機における特性比較  
○和泉宏典・小島通彰・榎田洋太郎（東京理科大）・田久 修（信州大）

**◆短距離無線通信研究会（SRW）併催**

☆RCS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

5月17日（木）、18日（金）東工大蔵前会館〔未定〕テーマ：ワイヤレスインターネット、マルチホップネットワーク、メッシュネットワーク、ネットワーク符号化、クロスレイヤ技術、無線通信及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合先】**

樋口健一（東京理科大）

E-mail：rca\_entry@mail.ieice.org

☆SR 研究会

**【問合先】**

石津健太郎（NICT）

TEL [046] 847-5098, FAX [046] 847-5110

E-mail：ishidu@nict.go.jp

◎最新情報は SR 研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>

**★システム数理と応用研究会（MSS）**

専門委員長 平石邦彦 副委員長 中村祐一

幹事 中村正樹・山口真之介 幹事補佐 西脇大輔

日時 3月8日（木） 13：30～17：45

9日（金） 9：30～14：40

会場 北陸先端科学技術大学院大学東京キャンパス（港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 19 階。JR 東海道本線・横須賀線・山手線・京浜東北線/JR 東海道新幹線：品川駅港南口

第一種研究会開催案内

徒歩 3 分。京浜急行線：品川駅高輪口 徒歩 5 分。 <http://www.jaist.ac.jp/satellite/sate/access/index.html> TEL [03] 5460-0831 平石邦彦)

**議題**

8 日

1. コントローラの起動に関する評価を考慮した self-triggered 予測制御  
○中尾将吾・潮 俊光（阪大）
2. 事象と状態の観測に基づく非決定離散事象システムの双模制御  
○木村克行・野村雅司・高井重昌（阪大）
3. AND ルールを用いた離散事象システムの分散型診断における共可診断性の検証  
○山本 聖・高井重昌（阪大）
4. 仮想実験環境を用いた看護・介護サービスにおける音声つばやきコミュニケーションの評価実験について  
○崔 舜星・平石邦彦（北陸先端大）・内平直志・鳥居健太郎・田中俊明（東芝）・平林裕治（清水建設）
5. バイズフィルタと決定木分類による併用メールフィルタの判定方式の改善と効果  
○山口博之・杉井 学・松野浩嗣（山口大）
6. シグナル伝達経路の性質に基づく時間ベトリネットのトークン滞留なし条件の検討  
○村上祐樹・葛 崎偉・松野浩嗣（山口大）
7. C 言語からベトリネットマークアップ言語への変換ツール C2PNML とその応用例  
○谷口博彬・山口真悟・洲崎武史（山口大）
8. CPN Tools によるシングルカーマルチャフトエレベータシステムのモデル化法とその応用  
○石田憲秀・上田滝平・山口真悟（山口大）
9. [招待講演] GPGPU のビジネスへの適用  
加藤公一（日本エニシ）

9 日午前

1. [招待講演] サービスサイエンスからの数理技術への期待  
神田陽治（北陸先端大）
2. [招待講演] システム論的生命ネットワーク解析の数理と応用  
堀本勝久（産総研）
3. [招待講演] システム数理基礎理論 辻 孝吉（愛知県立大）

9 日午後

4. コンシェルジュサーバを持つ電話システムの形式的検証  
黒野恵人・前田 彩・河辺義信（愛知工大）
5. AGV による多種多数の搬送が混在する FA システムにおける稠密状況下の搬送と工程進捗の MFG モデル  
高橋宏治・山村憲司（東工大）
6. PBIL と厳密解法の融合による繰返しスケジューリング問題の解法  
○栗國信治・官 森林・名嘉村盛和（琉球大）
7. 多目的評価尺度による安定マッチング問題  
○金城秀樹（沖縄大）・名嘉村盛和（琉球大）

**【問合先】**

中村正樹（富山県立大）

TEL [0766] 56-7500（内線 639）

E-mail：masaki-n@pu-toyama.ac.jp



## ★ITS 研究会 (ITS)

専門委員長 羽瀧裕真 副委員長 堀内浩規・児島史秀  
幹事 藤井雅弘・高取祐介 幹事補佐 羽多野裕之・大野光平

## ★画像工学研究会 (IE)

専門委員長 如澤裕尚 副委員長 藤井俊彰・井口和久  
幹事 内藤 整・久保田 彰  
幹事補佐 浜本隆之・坂東幸浩

日時 2月20日(月) 9:20~16:20  
21日(火) 9:20~16:00

会場 北海道大学大学院情報科学研究科(札幌市北区北14条西  
9丁目。札幌市営地下鉄南北線:北12条駅下車徒歩10分。  
http://www.ist.hokudai.ac.jp/access TEL [011] 706-6077  
長谷山美紀)

議題 ITS 画像処理, 映像メディア, 視覚及び一般

20日午前 画像・メディア(1) (9:20~10:40)

1. Dimensionality Reduction of Sparse Visual Features via  
Recoverable Projection for Large-Scale Image Retrieval  
○Zaixing He・Takahiro Ogawa・  
Miki Haseyama (Hokkaido Univ.)

2. 数値予報における予報誤差の解析の高精度化に関する検討  
○高橋信太郎・小川貴弘・長谷山美紀(北大)

IE-3. Dynamic Coalescence Model の高速化に関する一考察  
○海田 健(大島高専)・北島秀夫・長谷山美紀(北大)・  
富田真吾(山口大)

IE-4. カラー画像の大まかな領域分割における領域数の自動決  
定  
○藤原正智・島 享平・石倉尚弥・  
前田純治(室蘭工大)

画像・メディア(2) (11:00~12:20)

5. 可視光成分と近赤外光成分が重畳された画像の色補正—自然  
画像の色成分を教師画像として用いた色変換の検討—  
○和泉大佑・小川貴弘・長谷山美紀(北大)

6. ぶれによる劣化画像の高精度な復元に関する検討—エッジ方  
向を考慮した重み付けパラメータの原画像の事前確率への導入  
によるリンギングの抑制—  
○吉崎 茜・和泉大佑・  
小川貴弘・長谷山美紀(北大)

IE-7. An adaptive thinning algorithm for sketch images based on  
Gaussian Scale Space  
○Houssem Chatbri・  
Keisuke Kameyama (Univ. of Tsukuba)

IE-8. 大域的な特徴量に着目したブロック重み付きシームカー  
ピング  
○岡崎拓威・伊藤 泉・西原明法(東工大)

20日午後 画像・メディア(3) (13:20~14:40)

IE-9. 多視点奥行きマップの統合による自由視点映像通信の効  
率化  
○石川彰夫・三功浩嗣・内藤 整(KDDI 研)

10. 群れ制御インターフェースにおける群れ行動生成に関する一  
検討  
○佐藤歩夢・青木輝勝(東北大)

IE-11. 多視点画像間の対応点が不要な超解像方式の検討  
○蘭邊彩範・久保田 彰(中大)

IE-12. 単眼カメラを搭載したラジコンヘリコプターを用いた全  
周パノラマ画像の生成  
○野村憲司(同志社大)・  
斎藤康毅(チムラボ)・片桐 滋(同志社大)

画像・メディア(4) (15:00~16:20)

13. 移動方向を考慮した道路映像中のシカ検出の高精度化に関す

る検討  
○桂井麻里衣・小川貴弘・長谷山美紀(北大)

14. 顕微鏡画像を用いたSVDDによる深海底生物の分類体系の  
推定法  
○長谷川克史・小川貴弘・渡邊日出海・  
長谷山美紀(北大)

IE-15. 粒子フィルタと最小分類誤り学習を用いた映像オブジェ  
クト追跡法の検討  
○中村淳一・片桐 滋・  
大崎美穂(同志社大)

IE-16. 注視モデルに基づく画像内の顕著な領域の自動検出  
○岡田俊久・石飛次郎・前田純治(室蘭工大)

20日午前 ヒューマンインフォメーション (9:20~10:40)

17. 顔特徴点の3次元動的変位情報による表情の識別  
○岩佐香織・山本俊太・稲葉善典・赤松 茂(法政大)

18. Gabor 特徴を用いた顔画像からの年齢層識別—加齢による影  
響の大きさにもとづく特徴選択の検討—  
○浅賀亮平・  
黒田隆史・菅田幸希・稲葉善典・赤松 茂(法政大)

19. 顔画像認知時における眼球運動計測による比較  
○中村夏子・石曾根弥生・稲葉善典・赤松 茂(法政大)

20. 仮想空間における空間認知と眼球運動  
○上中亮佑・  
蘆田 宏(京大)

映像表現&コンピュータグラフィクス (11:00~12:20)

21. 拡張現実感における画像修復に基づく陰影を考慮したマーカ  
の除去  
○山崎将由・河合紀彦・佐藤智和・  
横矢直和(奈良先端大)

22. 重量表示のための広視野虚像ディスプレイの検討  
○島津航介・圓道知博(長岡技科大)

23. 視点追従型光線再現ディスプレイの検討  
○安達祐樹・  
圓道知博(長岡技科大)

24. 航空ショーにおける飛行機の3DCGアニメーション作成法  
○熊谷一生・青木輝勝(東北大)

20日午後 ITS(1) (13:20~14:40)

ITS-25. 路車間可視光通信のための符号間干渉の除去手法  
○笠嶋達也・山里敬也・岡田 啓・藤井俊彰(名大)・  
圓道知博(長岡技科大)・荒井伸太郎(香川高専)

ITS-26. 空間光通信イメージセンサによる車車間通信システム  
の開発  
○高井 勇・原田知育・安藤道則(豊田中研)・  
川人祥二(静岡大)

ITS-27. 道路網距離でのANN検索方式  
○トウトウ・  
大沢 裕(埼玉大)

ITS-28. 3次元中性子トモグラフィ法を用いた炭素煤堆積非破壊  
計測法の開発  
○松島宏典・江崎昇二(久留米高専)・  
内村圭一(熊本大)・Cotton Jim (マクマスタ大)・  
Harvel Glenn (ワシントン工科大)

ITS(2) (15:00~16:20)

ITS-29. 車載無線通信の市街地における衝突防止ケーススタ  
ディ  
○坪井 務(東大)・松本徳博・市川広輝・  
山田 出(日立JTE)

ITS-30. 屋外環境三次元モデル化のための三次元点群からの輝  
度変化に基づく移動物体上の点の検出  
○金谷典武(兵庫県立工技センタ)・奈良先端大)・  
武富貴史・佐藤智和・横矢直和(奈良先端大)

ITS-31. 車線特徴に基づく視界不良に対応したリアルタイム車  
線追跡  
○岩城圭哉・高橋裕樹(電通大)

ITS-32. 機械学習を用いた屋外カメラによる駐車場監視システ  
ムの開発  
○前 佑樹・波部 斉・  
柴田智広(奈良先端大)

21日午前 画像・メディア(5) (9:20~10:40)

1. コネクティッドスタジオの試作—多人数仮想参加型番組生成システム—  
○道家 守・金子浩之・浜口斉周・井上誠喜 (NHK)

2. 視覚障害者向けの商品情報取得支援システム—カメラ画像からの消費期限の抽出—  
○田中伸人・松本哲也・竹内義則・工藤博章・大西 昇 (名大)

3. 顔認識による過去に会った人物の情報提示システム  
○田中健太・松本哲也・竹内義則・工藤博章・大西 昇 (名大)

IE-4. 顔の動きを利用したユーザーインタフェース  
寺井大樹 (法政大)

画像・メディア(6) (11:00~12:20)

5. 視聴動作から推定される関心度を用いたユーザクラスタリングに関する検討  
○白石哲夫・小川貴弘・長谷山美紀 (北大)

6. 有害コンテンツ自動判定のための画像解析手法に関する研究  
○松本大輔・青木輝勝 (東北大)

7. A note on the application of Web information to near-duplicate online video detection  
○Michael Penkov・Takahiro Ogawa・Miki Haseyama (Hokkaido Univ.)

IE-8. 改ざん画像におけるアフィン変換を伴う部分複製の検出  
○富澤 圭・松本哲也・工藤博章・竹内義則・大西 昇 (名大)

21 日午後 画像・メディア(7) (13:20~14:40)

9. DCT と DST を適応的に用いたインター符号化  
○市ヶ谷敦郎・杉藤泰子・境田慎一 (NHK)

IE-10. フルエンシ DA 関数系によるアニメーションの輪郭・濃淡情報の適応的符号化  
○大原和人・片岸一起 (筑波大)

IE-11. 圧縮限界を考慮した擬似表現符号化  
○荒井みどり・上田敦史・稲積泰宏・堀田裕弘 (富山大)

12. HEVC 符号化における変換基底の改善  
○杉藤泰子・市ヶ谷敦郎・境田慎一 (NHK)

画像・メディア(8) (15:00~16:00)

13. 食品写真を対象としたコンテンツ知覚特性の評価とその応用  
○富士原正彦・青木輝勝 (東北大)

IE-14. 遠隔画像診断のための SVC 符号化された心臓超音波画像の主観画質評価  
○高木基宏・藤井 寛 (NTT)・小山耕太郎 (岩手医科大)・大平 隆・柿沼博一 (NTT 東日本)・藤野雄一 (公立はこだて未来大)・澤井高志・猪飼秋夫 (岩手医科大)

15. スーパーハイビジョン 85 インチ LCD を用いた好ましい視距離と臨場感・実物感の主観評価  
○日下部裕一・正岡顕一郎・近藤いさお・西田幸博・菅原正幸 (NHK)

21 日午前 ITS(3) (9:20~10:20)

ITS-16. 顔表情からの眠気評定特性を考慮した被験者に依存しないドライバ状態分類  
○土田 歩・河中治樹・小栗宏次 (愛知県立大)

ITS-17. 車載ネットワークを用いた運転データの収集と車種による運転行動の違いの分析  
○石川博章・宮島千代美・北岡教英・武田一哉 (名大)

ITS-18. マルチエレメント GA による道路交通信号パラメータの最適化と実環境における検証  
○西原稔貴・I Gede Pasek Suta Wijaya・松元駿太・上瀧 剛・内村圭一 (熊本大)・杉谷 浩・石垣信一 (ネットワーク応用技研)

画像・メディア(9) (11:00~12:20)

19. アマチュアサッカーチームの試合映像における重要場面の検

出—コーティングを目的として映像に付与されたコメントの利用—  
○高橋 翔 (北大)・嶋田 聡 (NTT)・長谷山美紀 (北大)

20. 人間の動きに基づく楽曲推薦手法の実データ適用に関する検討  
○大串裕幸・小川貴弘・長谷山美紀 (北大)

21. 野球映像から取得した投球動作とスコアブックに記載された情報を用いた投手のコンディションの推定に関する検討  
○久保純貴・高橋 翔・小川貴弘・長谷山美紀 (北大)

22. 顔画像の SIFT 特徴による耐環境性評価  
○牧岡 毅・里中孝美 (熊本県技短大)・山口智美・小田亮介・上瀧 剛・内村圭一 (熊本大)

21 日午後 画像・メディア(10) (13:20~14:40)

23. 距離情報を用いた手話単語モーション認識に関する一検討  
○井上誠喜・金子浩之・加藤直人・梅田修一・比留間伸行 (NHK)・長嶋祐二 (工学院大)

24. 犯罪捜査のための靴裏画像の類似度算出に関する検討  
○畠山泰貴・長谷山美紀 (北大)

IE-25. 複雑な背景を持つカラー文書画像からの文字抽出  
○坂元佑一郎・得地博之・前田純治 (室蘭工大)

IE-26. 電子レセプトからの医療資源を最も投入した傷病の推定の高精度化に関する検討  
○池田啓典・畠山泰貴・小川貴弘・長谷山美紀 (北大)

画像・メディア(11) (15:00~16:00)

IE-27. 遠隔コラボレーション支援システム「t-Room」における複数カメラ映像を用いた利用者追跡  
○竹内香奈・片桐 滋・大崎美穂 (同志社大)

IE-28. 遠隔協働支援システム「t-Room」における映像オブジェクト抽出法の改良  
○中村 譲・片桐 滋・大崎美穂 (同志社大)

29. 人物被写体を対象とした光源推定方式に関する一検討  
○松崎康平・青木輝勝 (東北大)

◆映像情報メディア学会；メディア工学研究会／ヒューマンインフォメーション研究会／映像表現&コンピュータグラフィックス研究会連催

☆ITS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3月15日(木) 電気学会本部〔締切済〕テーマ：ITS 情報処理，一般

【問合先】  
藤井雅弘 (宇都宮大大学院工学研究科情報システム科学専攻)  
〒321-8585 宇都宮市陽東 7-1-2  
TEL & FAX [028] 689-6280  
E-mail : fujii@is.utsunomiya-u.ac.jp

☆IE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3月12日(月)，13日(火) 富山大〔締切済〕テーマ：五感メディアの品質，コミュニケーションデザイン，画像符号化，食メディア，一般

【問合先】  
境田慎一 (NHK)  
TEL [03] 5494-3355  
E-mail : ie-kanji2007@mail.ieice.org

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 山田敬嗣 副委員長 榮藤 稔・大町真一郎  
幹事 玉木 徹・藤吉弘巨 幹事補佐 飯山将晃・関 真規人

★音声研究会 (SP)

専門委員長 速水 悟 副委員長 山下洋一  
幹事 北岡教英・森 大毅 幹事補佐 坂野秀樹・藤本雅清

日時 2月9日(木) 10:30~18:10  
10日(金) 9:00~18:00

会場 東北大学大学院情報科学研究科(仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09. 市バス:JR 仙台駅西口バスプール9番乗り場より「青葉通・理・工学部・仙台城跡南經由動物公園循環」「青葉通・工学部經由 宮教大・青葉台」「青葉通・工学部經由 宮教大・成田山」に乗車し, 情報科学研究科前下車. 約20分. タクシー:JR 仙台駅より15分(約1,700円). 仙台空港より50分(約6,000円) TEL [022] 795-5846 和泉勇治)

議題 時系列パターン認識

9日午前 テーマセッション1 (206大講義室) (10:30~12:00)

1. CRFを用いたTVの興味視聴区間の推定手法  
○苗村昌秀・高橋正樹・山内結子・藤井真人 (NHK)
2. 非言語情報を用いたHMMによるユーザ発話前内部状態の推定  
○千葉祐弥 (東北大)・伊藤 仁 (東北工大)・伊藤彰則 (東北大)
3. 時空間系列パターンのスポッティング認識  
岡 隆一 (会津大)

一般セッション1 (207中講義室) (10:30~12:00)

4. Active Appearance Modelsを用いた表情合成におけるパラメータ探索法の改良  
○錦内優輝・桂田浩一・入部百合絵・新田恒雄 (豊橋技科大)
5. 顔領域の違いが談話性能に与える影響について  
○池田大輔・桂田浩一・入部百合絵・新田恒雄 (豊橋技科大)
6. Face recognition based on virtual frontal view generation using LVTM with local patches clustering  
○Xi Li (Nagoya Univ.)・Tomokazu Takahashi (Gifu Shotoku Gakuen Univ.)・Daisuke Deguchi・Ichiro Ide・Hiroshi Murase (Nagoya Univ.)

9日午後 テーマセッション2 (206大講義室) (13:00~14:00)

7. 尤度プロファイル特徴に基づく異常識別  
○三上卓也・安藤政志・小山 純・堀田政二 (東京農工大)・渋谷久恵・前田俊二 (日立)
8. センサ内蔵人形インタフェースを用いたモーションキャプチャデータの検索  
○沼口直紀・中澤篤志 (阪大)・白鳥貴亮 (ディズニースearch)・ジェシカ ホギンス (CMU)

一般セッション2 (207中講義室) (13:00~14:00)

9. スマートフォンを用いたコンテンツ検索支援のための動作認識  
○嶋谷健太郎・間下以大・宮本大樹・岩田麻佑・原 隆浩・清川 清・竹村治雄・西尾章治郎 (阪大)
10. 大局的な行動パターンに基づいた異常状態の検出  
○葛本衣里・宜保達哉・青木茂樹・宮本貴朗・岩田 基・汐崎 陽 (阪府大)

一般セッション3 (206大講義室) (14:15~16:15)

11. 4次元歩容データによる歩行の向きの変化に頑強な個人識別  
○馬場亮輔・岩下友美 (九大)・小川原光一 (和歌山大)・

12. 見えの変化に頑強な歩容による個人識別—曲線軌道への拡張  
○岩下友美・馬場亮輔 (九大)・小川原光一 (和歌山大)・倉爪 亮 (九大)

13. 複数の赤外線ライトによる影を用いた歩容による個人識別  
○岩下友美・内野康司・倉爪 亮 (九大)・Adrian Stoica (JPL)

14. Subject Adaptation and Adaptive Training for Gait-based Person Identification  
○Muhammad Rasyid Aqmar・Koichi Shinoda・Sadaaki Furui (Tokyo Inst. of Tech.)

一般セッション4 (207中講義室) (14:15~16:15)

15. Informative Patches Sampling for Image Classification by Utilizing Bottom-up and Top-down Information  
○Bai Shuang・Tetsuya Matsumoto・Yoshinori Takeuchi・Hiroaki Kudo・Noboru Ohnishi (Nagoya Univ.)
16. ライブセルイメージのための雑音除去  
○青木健太・藤崎顕彰・フォン ヤオカイ・内田誠一 (九大)・荒関雅彦・齋藤有紀・鈴木利治 (北大)
17. 隠れマルコフモデルを用いた眼電位認識の研究  
○房 福明・篠崎隆宏・堀内靖雄・黒岩真吾 (千葉大)・古井貞熙 (東工大)・武者利光 (脳機能研)
18. 株価回帰とWEBニュース記事分析を組み合わせた株価動向推定  
○高橋宏圭・関 和広・上原邦昭 (神戸大)
19. [ポスター講演] ポスターショートオーラル (16:30~16:50)  
正六角形ゾーニングによる文字の特徴抽出と認識  
○山本暁仁・大山 航・若林哲史・木村文隆 (三重大)
20. [ポスター講演] 文字の回転に対して頑健な文字認識手法  
○山村昌史・大山 航・若林哲史・木村文隆 (三重大)
21. [ポスター講演] ランレングス特徴による文書画像のレイアウト解析  
○望月雄太・大山 航・若林哲史・木村文隆・三宅康二 (三重大)
22. [ポスター講演] 大腸NBI内視鏡画像のポリープ領域分割  
○平川 翼・玉木 徹・ライチエフ ビセル・金田和文 (広島大)
23. [ポスター講演] Realistic CG Stereo Image Dataset With Ground Truth Disparity Maps  
○Sarah Martull・Martin Peris・Kazuhiro Fukui (Univ. of Tsukuba)
24. [ポスター講演] ワイルドカードを用いたRandom Fernsによるノイズに頑健な特徴表現  
○竹ノ内信寛・藤吉弘巨 (中部大)
25. [ポスター講演] 分岐サンプル間の分布を考慮したRandom Forestsの高精度化  
○三品陽平・山内悠嗣・藤吉弘巨 (中部大)
26. [ポスター講演] IHS変換を用いた衛星画像の融合処理  
○塚本直子・菅谷至寛・大町真一郎 (東北大)
27. [ポスター講演] 多様体学習を用いた胸部CT画像からのGGO結節自動検出に関する基礎検討  
○根本充貴・増谷佳孝・花岡昇平・野村行弘・吉川健啓・林 直人・大友 邦 (東大)
28. [ポスター講演] 物体と動き特徴を用いた行動認識  
○勝手美紗・内海ゆづ子・黄瀬浩一 (阪府大)
29. [ポスター講演] ワードネットから得られた高次意味属性に基づく一般物体認識  
○戸川恵里・Martin Klinkigt・



- 黄瀬浩一 (阪府大)
30. [ポスター講演] 撮影角度の異なる耳介による認証システムのロバスト性改善 ○渡部大志・崔 英泰・酒井勝朗 (埼玉工大)・中村 納 (工学院大)
31. [ポスター講演] SAFIA の位相特性に注目した機械雑音下の話者方向判定の改良 ○川野恵右・川端 豪 (関西学院大)
32. [ポスター講演] 車載音声の解析と評価—アレイマイクロフォンとスペクトルサブトラクションの融合— ○藤澤大希・横田卓也・小野誠弥・平間大智・畑岡信夫 (東北工大)
33. [ポスター講演] スパース表現を用いた実環境における喀痰検出 ○山下達也・田村哲嗣・林 賢二・西本 裕・速水 悟 (岐阜大)
34. [ポスター講演] 事例ベースに基づく対戦ゲームの局面発声—オセロゲームへの実装— ○富永遼太・川端 豪 (関西学院大)
35. [ポスター講演] 日本語発話能力測定ウェブシステムのための留学生発話分析 ○栗原理沙 (和歌山大)・石塚賢吉 (筑波大)・西村竜一 (和歌山大)・篠崎隆宏 (千葉大)・山田武志・今井新悟 (筑波大)
- ポスターセッション (16:50~18:10)
- 10 日午前 テーマセッション 3(206 大講義室) (9:00~11:00)
1. Lip Tracking Based on a Curved Gaussian Density ○Xin Lu・Kiyoshi Nishiyama (Iwate Univ.)
2. 発音習得のための超音波舌画像に対する音素片マッピング ○矢口勇一・堀口尚哉・イアン ウィルソン (会津大)
3. 手話素単位を用いた大語彙手話認識 ○佐藤 新・篠田浩一 (東工大)
4. Kinect とパーティクルフィルタを用いた HMM 手話認識手法の検討 ○西村洋介・今村大輔・堀内靖雄・川本一彦・篠崎隆宏・黒岩真吾 (千葉大)
- 一般セッション 5 (207 中講義室) (9:30~11:00)
5. パーティクルフィルタを組み込んだ分離度 Snake による微生物の輪郭追跡 ○高木雅武・福井和広 (筑波大)
6. 差分情報に基づくパーティクルフィルタを用いた複雑環境下における物体追跡 ○椎名雄飛・池永 剛 (早大)
7. 事例ベース背景モデルの性能評価 ○野中陽介・島田敬士・長原 一・谷口倫一郎 (九大)
- 招待講演 1 (206 大講義室) (11:10~12:10)
8. [招待講演] 時系列データからの潜在的構造変化検出 山西健司 (東大)
- 10 日午後 招待講演 2 (206 大講義室) (13:40~14:40)
9. [招待講演] 数理モデルによる音楽情報処理 ○嵯峨山茂樹 (東大)・小野順貴 (NII)・亀岡弘和 (東大/NTT)
- テーマセッション 4 (206 大講義室) (14:50~16:20)
10. 大局的最適化による細胞内粒子の追跡 ○藤崎顕彰・青木健太・フォン ヤオカイ・内田誠一 (九大)・荒関雅彦・齋藤有紀・鈴木利治 (北大)
11. 事例に基づく筆順推定 ○岩切裕太郎・フォン ヤオカイ・内田誠一 (九大)
12. GMM-Supervector と SVM を用いた映像からのイベント検出 ○上嶋勇祐・井上中順・篠田浩一 (東工大)・佐藤俊介 (キヤノ)

音声処理 (207 中講義室) (14:50~16:20)

13. ユーザ動作を許容する非可聴つぶやき認識のためのブラインド雑音抑圧法の改良 ○石井隼太・戸田智基・猿渡 洋・サクリアニ サクティ・中村 哲 (奈良先端大)
14. ブラインド音源分離の後処理としてのマルチバンド音声認識 ○安藤厚志・大橋宏正 (名大)・原 直 (奈良先端大)・北岡教英・武田一哉 (名大)
15. Two-pass Approach for Recognizing Code-Switching Speech ○Yonatan Andy Fajar Nugraha・Koichi Shinoda・Sadaoki Furui (Tokyo Inst. of Tech.)・Koji Iwano (Tokyo City Univ.)
- 一般セッション 6 (206 大講義室) (16:30~18:00)
16. 局所特徴を用いた細胞画像認識 ○島田祐輝・フォン ヤオカイ・内田誠一 (九大)
17. 2 時相 3 次元胸部 CT 像からのリンパ節自動抽出手法に関する検討 ○岸本充博・小田昌宏 (名大)・北坂孝幸 (愛知工大)・岩野信吾・森 健策 (名大)
18. カメラを用いたレイアウトフリー文書画像検索 ○上田敬介・黄瀬浩一 (阪府大)
- 音声処理 (207 中講義室) (16:30~17:30)
19. 息継ぎ音を利用した電話音声の発話分割 ○福田 隆・市川 治・西村雅史 (日本 IBM)
20. 音声ドキュメント検索におけるクエリ拡張と音節認識の併用の効果 ○大橋宏正 (名大)・柘植 覚 (大同大)・北岡教英・武田一哉 (名大)・北 研二 (徳島大)
- ☆PRMU 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
3月29日(木), 30日(金) 神戸大 [締切済] テーマ: 人の視聴覚情報処理と PRMU の接点

#### 【問合先】

PRMU 研究会幹事

E-mail: prmu-kanji@mail.ieice.org

☆SP 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月8日(木), 9日(金) 理研脳科学総合研究センター [締切済] テーマ: 聴覚・音声・言語とその障害/一般 (日本音響学会; 聴覚研究会共催)

### ——信越支部における開催——

#### ★言語理解とコミュニケーション研究会 (NLC)

専門委員長 那須川哲哉 副委員長 山本和英・増市 博  
幹事 竹内孔一・柳原 正 幹事補佐 西崎博光・金山 博

日時 2月2日(木) 12:30~16:45

3日(金) 9:15~16:40

会場 朱鷺メッセ (新潟コンベンションセンター) (新潟市中央区万代島 6-1. JR 新潟駅からバス 15 分. <http://www.tokimesse.com/>)

議題 第3回集合知シンポジウム

2日 セッション 1

1. GMAIS による日本語ビジネス教育の教授法 沢 恒雄 (遊工研)
2. 情景写真へのテキスト書き込みを伴うインタビューによる行動知抽出法 ○森 泰介・大澤幸生 (東大)
3. 日本語・中国語版 Wikipedia を用いた日中間の文化差検出手法の検討 ○吉野 孝 (和歌山大)・宮部真衣 (東大)

招待講演 1

4. [招待講演] マイクロブログマイニングの現在  
奥村 学 (東工大)

#### 特別セッション

5. チュートリアル&ディスカッション: 集合知言語処理の研究動向

#### 3日午前 セッション2

1. 物語生成システムのための名詞/動詞概念辞書の構築と応用  
○大石顕祐・小方 孝 (岩手県立大)
2. ソーシャルメディア「Twitter」を利用した音声データ収集の試み  
○嶋田浩希・西崎博光・関口芳廣 (山梨大)
3. フォロー類似度による Twitter 高次数ユーザの関係分析  
○小出明弘・斉藤和巳 (静岡県立大)・鳥海不二夫 (名大)・風間一洋 (NTT)

#### 招待講演2

4. [招待講演] グリーのバックエンドデータ (仮題)  
松倉友樹 (グー)

#### 3日午後 セッション3 (13:15~)

5. 評価表現と文脈一貫性を利用した教師データ自動獲得によるクレーム文検知  
○梅澤佑介・乾 孝司・山本幹雄 (筑波大)
6. Q & A サイトで繰り返し一緒に回答を投稿するユーザ間での投稿順序の偏りの調査  
○梅本顕嗣・石川尚季・西村 涼・渡辺靖彦・岡田至弘 (龍谷大)
7. Web データを用いた多言語用例対訳候補の抽出手法の検討  
○福島 拓・吉野 孝 (和歌山大)

#### セッション4

8. 概念体系における移動と制約に基づく単一事象及びシナリオ生成  
○張 一可・小野淳平・小方 孝 (岩手県立大)
9. プロップ理論に基づくストーリーグラマーによるトップダウン/ボトムアップストーリー生成  
○今淵祥平・小方 孝 (岩手県立大)
10. 状態-事象変換に基づくストーリー生成機構  
○小野寺 康・小方 孝 (岩手県立大)

#### [問合せ先]

集合知シンポジウム担当 (山本・金山・竹内)  
E-mail: NLC2012@jnlp.org

### ——東海支部における開催——

#### ★宇宙・航行エレクトロニクス研究会 (SANE)

専門委員長 小瀬木 滋 副委員長 浜 真一  
幹事 若山俊夫・谷島正信 幹事補佐 富木淳史・長 康平

#### ★衛星通信研究会 (SAT)

専門委員長 加藤 寧 副委員長 門脇直人・山本員生  
幹事 樫木勘四郎・吉村直子 幹事補佐 西山大樹

◎本研究会は SANE 研究会と SAT 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 2月16日(木) 13:00~18:20  
17日(金) 9:00~12:35

会場 三重大学 (津市栗真町屋町 1577. <http://www.mie-u.ac.jp/traffic/index.html>)

議題 衛星応用技術及び一般

#### 16日

- SAT-1. 継続時間を用いた降雨時の Ka・Ku 帯衛星稼働率と周波数ダイバーシティの解析  
○寺本卓史・中條 渉 (名城大)・真鍋武嗣 (阪府大)・山本伸一 (NICT)
- SAT-2. 衛星/地上統合移動通信システムにおけるダイナミックチャネル割当方式の検討  
○内藤文博・梅比良正弘 (茨城大)
- 共通-3. 準天頂衛星システムにおける高仰角広帯域伝搬路特性の面的評価  
○中澤勇夫・木村和宏・藤野義之・浜 真一 (NICT)
- SANE-4. 高高度衛星探知用送受信測距系の光地球局への導入  
○國森裕生 (NICT)・石津美津雄 (FLI)・荒木博志 (NAOJ)
- SANE-5. 搜索救助衛星システムの高度化に関する実衛星による実証試験  
三浦正春・市村隆之 (大洋無線)・五十嵐喜良・○有竹信夫 (ARIB)
- SANE-6. 簡易衛星シミュレータの開発 永松弘行 (JAXA)
- SAT-7. レイヤ3ダイバシティシステムにおけるパケットフィルタリング処理の高速化と IPv6 のサポート化  
○水谷直生・西山大樹 (東北大)・中平勝也 (NTT)・加藤 寧 (東北大)
- SAT-8. 小型光通信装置を用いたレーザー光の伝搬実験  
○高山佳久・佐々木 崇・竹中秀樹・小山善貞・豊嶋守生 (NICT)・横田孝夫 (NEC)
- SAT-9. 光衛星通信のためのマルチレート LDGM 符号化伝送におけるレート推定手法の改善  
○京 拓磨・岡本英二 (名工大)・荘司洋三・高山佳久・豊嶋守生 (NICT)
- 共通-10. [特別講演] パーソナル衛星通信システムの開発を振り返って  
小林英雄 (三重大)
- 17日
- SAT-1. 移動通信環境下における SC-OFDM 通信システム用伝送路推定方式に関する検討  
○山本智一・内藤克浩・森 香津夫・小林英雄 (三重大)
- SAT-2. Proposal of ML Based Frequency-Time Domain Channel Estimation Method for OFDM Systems in Time-Varying Rayleigh Fading Channel  
○A-Doong Singhapan・Katsuhiko Naito・Kazuo Mori (Mie Univ.)・Pisit Boonsrimuang (KMITL)・Hideo Kobayashi (Mie Univ.)
- SAT-3. 移動通信環境下における OFDM 信号の PAPR 低減方式に関する検討  
○小池友人・内藤克浩・森 香津夫・小林英雄 (三重大)
- SAT-4. 既存衛星地球局の傍受耐性向上に関する検討  
○鈴木義規・中平勝也・杉山隆利 (NTT)
- SANE-5. 単一アンテナによる多重散乱波を利用した任意運動目標の UWB レーダイメージング  
○伊神皓生・阪本卓也・佐藤 亨 (京大)
- SANE-6. GPS とカルマンフィルタ及び NN によるナビゲーションシステムにおける学習データと推測精度の解析  
○鄭 春梅・中山謙二・平野晃宏 (金沢大)
- SANE-7. UAV を用いた航空無線通信システムの実験の一検討  
○住谷泰人・金田直樹・米本成人・ニッ森俊一・河村暁子・磯崎栄寿・山 康博 (電子航法研)
- SANE-8. マイクロ波電力伝送地上実験システムの開発  
○本間幸洋・佐々木拓郎 (三菱電機)
- ◆IEEE AES Society Japan Chapter 共催  
◎16日研究会終了後に懇親会を予定しております。

☆SANE 研究会

**【問合せ先】**

若山俊夫 (三菱電機)  
TEL [0467] 41-2523, FAX [0467] 41-2419  
E-mail : Wakayama.Toshio@ab.MitsubishiElectric.co.jp  
谷島正信 (JAXA)  
TEL [050] 3362-7573  
E-mail : yajima.masanobu@jaxa.jp

☆SAT 研究会

**【問合せ先】**

SAT 研究会幹事  
E-mail : sat\_ac-sec@mail.ieice.org  
樫木勘四郎 (KDDI 研)  
TEL [049] 278-7421, FAX [049] 278-7812  
吉村直子 (NICT)  
TEL [042] 327-5336, FAX [042] 327-6123

——関西支部における開催——

**★信頼性研究会 (R)**

専門委員長 渡邊 均 副委員長 木村光宏  
幹事 馬渡宏泰・田村信幸  
幹事補佐 安里 彰・岡村寛之・マラット ザニケエフ

**★機構デバイス研究会 (EMD)**

専門委員長 吉田 清 副委員長 長谷川 誠・関川純哉  
幹事 久我宣裕・服部康弘 幹事補佐 阿部宜輝

日時 2月17日(金) 10:30~16:00

会場 オムロンラーニングセンター (京都市下京区塩小路通堀川  
東入。 <http://maps.google.co.jp/maps?q=34.986922%2C135.753921&hl=ja&prmd=ivns&prmdo=1&um=1&ie=UTF-8&sa=N&tab=pl> TEL [075] 334-6081 (会場) 高見幸二)

議題 機構デバイスの信頼性, 信頼性一般

1. ポリカーボネートケースを使用したリレーの封止信頼性の改善  
○達野陽介・大谷 修・福原智博 (オムロン)
2. アクリル系樹脂材料の近傍におけるリレー接点の接触抵抗特性に関する実験的検討  
○長谷川 誠・小林菜々絵 (千歳科技大)・河野良行・安藤 寛 (カネカ)
3. 接点表面損傷形状の光学的計測システムに関する実験的検討  
○高橋佳佑・長谷川 誠 (千歳科技大)

午後 (12:50~)

4. Si片持ち梁の張り付き現象に与えるプロセス最終処理の影響  
○加藤一郎・加藤真耶 (JAXA)
5. 中波自動整合回路の制御方式による信頼性評価  
若井一顕 (第一工大)
6. レールと車輪の電気的接触抵抗に関する研究  
○福田光芳・伴 巧・前橋栄一・寺田夏樹・藤田浩由・遠山 喬・大和田厚祐 (鉄道総研)
7. Ni-Sn間に成長するへら状成長物一考察(2)  
伊藤貞則 (イトケン)
8. 摺動の接触荷重一接触抵抗特性への影響  
○笹山昇吾 (三重大)・齋藤 寧 (オートネットワーク技研)・玉井輝雄 (エルコンテック)・飯田和生 (三重大)・服部康弘 (オートネットワーク技研)

9. 錫めっきでの微摺動摩擦に対する間欠時間の影響

○安田純平・飯田和生・齋藤 寧・澤田 滋 (三重大)・服部康弘 (オートネットワーク技研)

10. 接点形状と電気的耐久性の相関について ○竹内史典・森 哲也・高見幸二 (オムロン)

◆継電器・コンタクトテクノロジー研究会, IEEE Reliability Society Japan Chapter 共催, 日本信頼性学会, IEEE CPMT JAPAN 協賛

☆R 研究会

**【問合せ先】**

木村光宏 (法政大)  
TEL [042] 387-6116, FAX [042] 387-6126  
E-mail : kim@hosei.ac.jp

☆EMD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月2日(金) 玉川大 [締切済] テーマ: 卒論・修論特集 (ショートノート)

**【問合せ先】**

長谷川 誠 (千歳科技大)  
TEL & FAX [0123] 27-6059  
E-mail : hasegawa@photon.chitose.ac.jp  
関川純哉 (静岡大)  
TEL & FAX [053] 478-1618  
E-mail : tjsekik@ipc.shizuoka.ac.jp  
服部康弘 (住友電装)  
TEL [059] 382-8970, FAX [059] 382-8591  
E-mail : yasuihiro-hattori@gate.sws.co.jp

◎EMD 研究会に関する最新の情報は, <http://www.ieice.org/es/emd/jpn/>を御参照下さい。

——中国支部における開催——

**★アンテナ・伝播研究会 (A・P)**

専門委員長 宇野 亨 副委員長 菊間信良  
幹事 山口 良・石井 望 幹事補佐 有馬卓司

日時 2月9日(木) 9:30~16:50  
10日(金) 9:05~16:50

会場 NHK 広島放送局ハイビジョンシアター (4F) (広島市中央区大手町2-11-10, JR 広島駅より路面電車 (1番宇品行き) 袋町下車。 <http://www.nhk.or.jp/hiroshima/hiroshima/index.html>)

議題 放送技術, 一般

9日午前

- A・P-1. FM 放送波による地上デジタル TV 放送波のオーバーリーチ特性の推定 ○小森弘貴・原田洋輔・新 浩一・西 正博・吉田彰顕 (広島市大)
- A・P-2. 受信品質測定による地上デジタル TV 放送波のオーバーリーチ伝搬の検討 ○坪島知也・高橋幸司・新 浩一・西 正博・吉田彰顕 (広島市大)
- A・P-3. 電波伝搬特性に基づく無線端末認証方式の性能解析  
○尾谷尚宣・岩井誠人・笹岡秀一 (同志社大)
4. 地上デジタル放送において直接波妨害成分が遅延プロファイル測定に与える影響と対策 ○春名達明・生岩量久 (広島市大)・来山和彦 (NHK アイテック)・藤坂尚登・神尾武司 (広島市大)



5. 伝搬プロファイルの解析における位相雑音の抑圧に関する検討  
太田弘毅 (NICT)

9 日午後

A・P-6. 時分割多重を用いる単一受信機によるアダプティブアレーのスイッチ切換方法に関する検討

○古賀健一 (東海理化/名工大)・菊間信良・平山 裕・  
榊原久二男 (名工大)・古池竜也・岩下明暁・  
水野善之 (東海理化)

A・P-7. Base Station Cooperation in Single Carrier MIMO Cellular System with Tapped Delay Line Structure

○Tetsuki Taniguchi・Yoshio Karasawa・  
Nobuo Nakajima (Univ. of Electro-Comm.)

A・P-8. 屋内ダイバーシチアンテナによる地上デジタル放送波の受信実験

武田 優・○陳 強・澤谷邦男 (東北大)・  
茂木智広 (八木アンテナ)

9. 放送用電子透かし装置の開発

○麻生慎太郎・  
山根智文・成田長人・高砂幸代 (NHK)・  
菅井豊和 (三菱電機)・横山幸雄 (三菱電機イノベーションシステム)

10. 多次元インターリーブの一検討

○朝倉慎悟・  
村山研一・田口 誠・蔀 拓也・渋谷一彦 (NHK)

11. ダウンロードダブル CAS 方式の開発

○川喜田裕之・  
西本友成・遠藤洋介 (NHK)・井上友幸 (NHK-ES)

特別講演—IEEE AP-S Japan Chapter/IEEE BT-S Japan Chapter 共同主催

A・P-12. [特別講演] 放送事業における中国地方の最近の話題について (口頭発表)

山内雄敦 (NHK)

10 日午前

A・P-1. 複数ダイポールのインピーダンス行列要素間の関係

○飯草恭一・原田博司 (NICT)

A・P-2. Band Diagram Analysis of 2-D EBG structure Composed of Drude Type Frequency-Dependent Material

○Amin Gul Hanif・Toru Uno・  
Takuji Arima (Tokyo Univ. of Agric. & Tech.)

3. Design of an Implanted RFID Antenna in Human arm model

○Hoyu Lin・Masaharu Takahashi・Kazuyuki Saito・  
Koichi Ito (Chiba Univ.)

A・P-4. PIM 源内蔵アンテナを用いた小形電波暗箱内の性能評価に関する検討

○高田耕平・久我宣裕 (横浜国大)

A・P-5. [チュートリアル講演] 小形アンテナ測定におけるケーブルの影響の低減法

○深沢 徹・柳 崇・  
宮下裕章・小西善彦 (三菱電機)

10 日午後

6. 10 GHz 帯集中定数型 LN 光変調器実現に向けての検討

○松尾悟志・生若量久 (広島市大)・  
鳥羽良和 (精工技研)・神尾武司・  
藤坂尚登 (広島市大)

7. 衛星放送受信アンテナ用 12/21 GHz 帯共用給電部の検討

○長坂正史・中澤 進・田中祥次 (NHK)

8. オフセット型 SNG 用メッシュ反射鏡アンテナの衛星伝送試験

○中澤 進・長坂正史・田中祥次・石堂裕司・  
近藤宏行 (NHK)

A・P-9. 超マルチビーム通信衛星向けアレー給電反射鏡アンテナの素子サイズの最適化の検討

藤野義之・  
浜本直和・三浦 周・織笠光明・若菜弘充 (NICT)・  
○山本伸一・柳 崇・稲沢良夫・舟田雅彦・  
名取直幸 (三菱電機)

A・P-10. Loss reduction by air-region insertion to LTCC rectangular-waveguide slot array antenna in the millimeter-wave band

○Yuanfeng She・Jiro Hirokawa・  
Makoto Ando (Tokyo Inst. of Tech.)・  
Daisuke Hanatani・Masahiro Fujimoto (Hirai Seimitsu)

A・P-11. Estimation and measurement of Cylindrical wave propagation in Honeycomb for the use in mm-wave RLSA

○Rushanthi Sachithra Jayawardene・Tung Xuan Nguyen・  
Yasutomu Takano・Kimio Sakurai・Takuichi Hirano・  
Jiro Hirokawa・Makoto Ando (Tokyo Inst. of Tech.)・  
Osamu Amano・Takaomi Matsuzaki・  
Shuichi Koreeda (NT Space)

A・P-12. 3-D SiP 構造を用いた 60 GHz 帯 2 次元ビームフォーミングアレイアンテナ

○吉田賢史・鈴木祐也・  
谷藤正一・亀田 卓・末松憲治・高木 直・  
坪内和夫 (東北大)

A・P-13. 冷却管とパラボラ反射鏡によるミリ波パッシブイメージングの物体検知特性の改善

○栗山弘平・佐藤弘康・  
澤谷邦男 (東北大)

◆映像情報メディア学会：放送技術研究会連催。IEEE AP-S Japan Chapter, IEEE BT-S Japan Chapter 共催

◎9 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆A・P 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3 月 15 日 (木), 16 日 (金) 熱海市中央公民館 [締切済]  
テーマ：一般

4 月 19 日 (木), 20 日 (金) 東北大片平さくらホール [2 月  
10 日 (金)] テーマ：一般

5 月 24 日 (木), 25 日 (金) アクロス福岡 [3 月 10 日 (土)]  
テーマ：一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

石井 望 (新潟大)

E-mail : ap\_ac-secretary@mail.ieice.org

——九州支部における開催——

★ヒューマン情報処理研究会 (HIP)

専門委員長 大西 仁 副委員長 金子寛彦・安藤英由樹

幹事 梅村浩之・渋谷 進

幹事補佐 和田有史・清河幸子・齋藤晴美

日時 2 月 9 日 (木) 12:30~17:20

10 日 (金) 10:00~14:15

会場 リゾートホテル久米アイランド (鳥居郡久米島町真我里  
411. TEL [06] 6879-7830 安藤英由樹)

議題 手, 一般

9 日

1. モデル予測制御を用いた動作予測に基づくパワーアシストシステムの開発

森 貴彦 (岐阜高専)

2. 何が触れているのか?—身体背面部と手のひらにおける触判断の比較検討—

○大森馨子・五十嵐由夏・  
和氣洋美 (神奈川大)・巖島行雄 (日大)

3. パワーアシストのための電子機能ブロックを用いた生体信号の計測

○林 宏徳・森 貴彦 (岐阜高専)

4. 視覚刺激操作による自己運動主体感の喪失  
○飯塚博幸・安藤英由樹・前田太郎 (阪大)
5. [招待講演] 「針突・ハジチ」の文化と表象—手の記憶—  
栗国恭子 (沖縄国際大)
6. [招待講演] 手外科医における手の巧みさ  
原 友紀 (筑波大)
7. [招待講演] 手の計測 (仮)  
星野 聖 (筑波大)
- 10 日
1. [招待講演] 視野特性に適合させた 3 次元画像表示装置の開発  
矢野澄男 (NHK)
2. 深度センサを用いた動作推定による情報機器の制御  
小渡 悟 (沖縄国際大)

午後 (12:25~)

3. [招待講演] 手のモーションキャプチャによる取得方法と応用—最新の光学反射式モーションキャプチャとシーケンシャルスキャナによる手のキャプチャー—  
小谷 創 (クレセント)
4. [招待講演] 手の感覚の錯覚現象  
安藤英由樹 (阪大)

◆日本ロボット学会; 手の巧みさ研究専門委員会共催

☆HIP 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月29日(木), 30日(金) 神戸大 [締切済] テーマ: 人の視聴覚情報処理と PRMU の接点

### ★有機エレクトロニクス研究会 (OME)

専門委員長 白井博明 副委員長 加藤景三  
幹事 松田直樹・中村二郎 幹事補佐 酒井正俊

日時 2月17日(金) 11:00~17:35

会場 産業技術総合研究所九州センター (鳥栖市宿町 807-1. 鳥栖駅から徒歩 20 分. <http://www.aist.go.jp> TEL [0942] 81-3623)

議題 バイオテクノロジー, 有機エレクトロニクス, 界面, 一般

1. 導電性高分子と生体エレクトロニクス材料  
小野田光宣 (兵庫県立大)・阿部弥生 (大坪電気)・多田和也 (兵庫県立大)・宇戸禎仁 (阪工大)
2. セルロース系液晶を用いた電圧印加による可変色素子  
金原由惟・石原将市・宇戸禎仁 (阪工大)
3. 導電性高分子ディスプレイの階層構造とデバイス応用  
奥崎秀典 (山梨大)

午後

OME-4. 細菌類検査における前処理方法の開発 ○金 英輝・松田直樹 (産総研)

OME-5. スラブ光導波路分光法を用いた固液界面におけるタンパク質の機能のその場観察 岡部浩隆・○松田直樹 (産総研)

OME-6. ソリューションプラズマ法による新規な貴金属ナノ粒子合成方法の開発 ○松田直樹・中島達郎 (産総研)

OME-7. 高周波プラズマ中の酸素種ラジカルを用いた医療用滅菌法の開発 ○林 信哉・後藤昌昭 (佐賀大)・柳生義人 (佐世保高専)・米須 章 (琉球大)

OME-8. 誘電泳動を用いた表面抗原発現細胞の迅速な識別  
○安川智之・畠中啓伸・水谷文雄 (兵庫県立大)

OME-9. 高分子/水界面における凝集構造と生体適合性  
○松野寿生・平田豊章 (九大)・田中 賢 (山形大)・田中敬二 (九大)

OME-10. ポルフィリンダイマーのレドックス型分子ピンセット特性  
○有村隆志・西岡琢哉・須賀康裕・土屋陽一 (産総研)

- OME-11. 接合型ポリマー光導波路の作製 ○杉原興浩・松井崇行・戒能俊邦 (東北大)・小松京嗣 (仙台高専)
- OME-12. 高い認識能を有するバイオセンシング界面の設計  
長崎幸夫 (筑波大)

◆電気学会; 誘電・絶縁材料研究会連催

【問合せ先】

松田直樹 (産総研)  
E-mail: naoki.matsuda@aist.go.jp

中村二郎 (NTT)  
E-mail: jnaka@aecl.ntt.co.jp

酒井正俊 (千葉大)  
E-mail: sakai@faculty.chiba-u.jp

### ★VLSI 設計技術研究会 (VLD)

専門委員長 宇佐美公良 副委員長 山田晃久

幹事 小林和淑・竹中 崇

日時 3月6日(火) 10:10~16:45

7日(水) 9:15~16:30

会場 ビーコンプラザ (別府市山の手町 12-1. 別府 (大分) 駅から徒歩 15 分またはバスで 5 分. <http://www.b-conplaza.jp/access/index.htm> TEL [0977] 26-7111 (会場) 高島康裕 (北九州市大))

議題 システムオンシリコンを支える設計技術

6日午前 電力/電源解析

1. IDDQ 電流を用いた大域プロセスばらつき推定手法  
○新谷道広・佐藤高史 (京大)
2. ビアプログラマブル ASIC アーキテクチャ VPEX の消費電力評価と面積・遅延性能評価 ○大谷 拓・堀 遼平・北森達也・上岡泰輔 (立命館大)・吉川雅弥 (名城大)・藤野 毅 (立命館大)
3. 省エネ組み込みヘテロジニアス・マルチチップ・プロセスシステム COOL Chip の LSI 試作 ○内田裕之・萩本有哉・森本智之・引地信之・松本祐教 (トプシステムズ)・居村史人・渡辺直也・菊地克弥・鈴木基史・仲川 博・青柳昌宏 (産総研)
4. GPGPU による電源配線回路シミュレーション高速化手法の性能評価 ○塩野隼人・林 磊・横田 誠・福井正博 (立命館大)

6日午後 暗号と高位設計 (13:10~)

5. 受信スロット情報に基づく暗号方式制御を備えた 10G/1G デュアルレート EPON OLT LSI ○安田禎之・羽田野孝裕・首藤啓樹・浦野正美・中西 衛・柴田随道 (NTT)
6. Dual-Rail RSL メモリ方式を用いた耐タンパ DES 暗号回路の設計 ○柴谷 恵・岩井克彦・橋本祐樹・汐崎 充・浅川俊介・藤野 毅 (立命館大)
7. 不完全ネストループに対するループパイプライン  
○竹中 崇・若林一敏 (NEC)・中越優佳 (NEC 情報システムズ)
8. 製造後スキュー調整性を最大化する RTL 資源割当手法  
○春田洋佑・金子峰雄 (北陸先端大)

動作レベル設計と配線手法

9. 動作レベル・レジスタ転送レベル混在設計記述向け高位合成手法  
○吉田浩章・藤田昌宏 (東大)
10. 高位合成における潜在的並列性を利用した投機実行に基づく

CDFG 変換

○大野真司 (名大)・高木一義・  
高木直史 (京大)

11. 論理合成ツールを用いた論理最適化における RTL フォール  
スパスの活用

○三上雄大・岩垣 剛・市原英行・  
井上智生 (広島市大)

12. 単線最長配線手法を用いた一層複線指定長配線手法

○古山祥平・小平行秀 (会津大)

#### 7 日午前 信頼性

1. NBTI を考慮した電源配線最適化の一手法

○長田賢明・福井正博 (立命館大)・築山修治 (中大)

2. 冗長化 FF 置き換え方式による高信頼性 VLSI 設計の自動化

○矢野 憲・吉木崇人・林田隆則・佐藤寿倫 (福岡大)

3. 順序回路におけるソフトエラーの論理マスク効果の効率的な  
解析手法について

○高田大河・松永裕介 (九大)

#### 回路/システム設計

4. 単一磁束量子回路の設計検証のための時刻付き論理式の等価  
性判定手法

○川口隆広 (名大)・高木一義・  
高木直史 (京大)

5. パターン非依存正規表現マッチングエンジンに対する先読み  
演算の実現

○若葉陽一・稲木雅人・永山 忍・  
若林真一 (広島市大)

6. 多数カメラ映像に対するリアルタイム画像識別処理ハード  
ウェアの実装

○細谷英一・青木 孝・大塚卓哉・  
関原悠介・小野澤 晃 (NTT)

#### 7 日午後 再構成回路 (13:20~)

7. 動的リコンフィギュラブルプロセッサにおける記憶回路の低  
消費電力化と DVFS 手法の検討

○早川勇輝・  
宇佐美公良 (芝浦工大)

8. 近似正規表現マッチングの FPGA と GPGPU による実装と比  
較

○宇丹裕一郎・稲木雅人・永山 忍・  
若林真一 (広島市大)

9. Power Efficient Design of Arithmetic Circuits Based on  
Embedded Memory Blocks in FPGA

○Xinmu Yu (Waseda Univ.)・  
Kiyoharu Hamaguchi (Osaka Univ.)・  
Shinji Kimura (Waseda Univ.)

10. FPGA 上に実現した可変レイテンシ回路の性能評価

○右近祐太・安藤健太・高橋篤司 (阪大)

#### 低電力設計

11. 遺伝的プログラミングを用いたグラウンドバウンス低減にむ  
けたパワースイッチ駆動回路生成の検討

○宮内 誠・工藤 優・太田雄也・宇佐美公良 (芝浦工大)

12. 色差に着目した低電力色補間回路の設計に関する考察

○面林康太・岩垣 剛・市原英行・井上智生 (広島市大)

13. パワースイッチの基板電圧選択制御によるサブスレッショル  
ド回路のリークエネルギー低減化

○三橋 遼・  
工藤 優・太田雄也・宇佐美公良 (芝浦工大)

◎6 日研究会終了後、懇親会を予定しておりますので、御参加下  
さい。

◎3 月 8 日, 9 日に同じ会場で、IEICE が協賛する国際会議 SA-  
SIMI (<http://www.sasimi.jp/>) が開催されます。

☆VLD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

5 月 28 日 (月)~30 日 (水) 北九州国際会議場 [未定] テー  
マ: LSI とシステムのワークショップ 2012

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

小林和淑 (京都工繊大)

TEL (075) 724-7452

E-mail: [kazutoshi.kobayashi@kit.ac.jp](mailto:kazutoshi.kobayashi@kit.ac.jp)

◎VLD 研究会ホームページも御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~vld/>

## ◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

### ●第 28 回情報ネットワーク・ネットワークシステム研 究ワークショップ

基調テーマ: 「新興国の近未来に役立つ ICT 技術—日本の経験を  
世界に活かす—」

情報ネットワーク研究専門委員会委員長

鈴木 光 (NTT コミュニケーションズ)

ネットワークシステム研究専門委員会委員長

木村丈治 (NTT 西日本)

情報ネットワーク研究専門委員会及びネットワークシステム研  
究専門委員会共催により、第 28 回情報ネットワーク・ネッ  
トワークシステム研究ワークショップを下記要領にて開催致しま  
す。奮って御参加下さいませようお願い申し上げます。また、お  
近くの方々もお誘い頂けますと幸いです。

#### 趣旨

ICT 先進国の日本では、様々な ICT サービスが利用されてい  
ます。東日本大震災でも、電話に代わりツイッターなどのイン  
ターネットを活用した通信の活躍が報じられました。しかし、被  
災地域ではバックアップを用意した ICT システムでさえ多重故  
障により通信が途絶しました。また、直接の被災を免れた ICT  
装置も、長時間停電などの影響で動作不能に陥りました。このよ  
うな背景から、災害対策や復興に向けた ICT 研究開発は、今後  
更にその重要性を高めていくことでしょう。

一方で、世界に目を向けると、新興国が著しく発展しつつあり  
ます。新興国では辺境地域における経済的な通信が重視されるな  
ど、ICT システムの価値基準も変わりつつあります。輸出産業  
に頼る日本では、このような変化を先取りした ICT 技術の研究  
開発を進めていくことも重要といえます。

これらの研究開発では、共通的に省エネ・信頼性・経済性など  
が重視されます。このような領域は、本来、日本が得意とする領  
域ともいえます。しかし、要素技術の研究開発では成功しても、  
ICT システム全体の研究開発では、多くの課題を抱えている方  
が多いのではないのでしょうか。そこで、本ワークショップでは、  
日本の復興や新興国の発展に日本の技術を活かしつつ、ICT  
の世界にパラダイムシフトを起こしていくような研究開発のあり  
方について、様々な視点から検討を深めていきます。

日時 平成 24 年 3 月 7 日 (水) 14:00~8 日 (木) 17:20

(\*) 本ワークショップでは、平成 23 年度の「情報ネットワーク  
研究賞」及び「ネットワークシステム研究賞」の表彰を併せて行  
います。また、8 日午前、9 日 8:30~15:50 に同じ会場にて、  
ネットワークシステム研究専門委員会並びに情報ネットワーク研  
究専門委員会併催の第一種研究会を開催致します。ワークショッ  
プと時間を分けておりますので、両方に参加可能です。是非、本  
ワークショップと併せて御参加下さい。



会場 宮崎フェニックス・シーガイア・リゾート (宮崎市大字塩路字浜山 3083. 宮崎空港からタクシーで約 20 分. 宮崎駅からタクシーで約 15 分, バスで約 25 分. <http://www.seagaia.co.jp/> TEL [0985] 21-1111)

#### 内容

基調テーマ:「新興国の近未来に役立つ ICT 技術—日本の経験を世界に活かす—」

講演内容: 下記の“ワークショッププログラム (予定)”を御覧下さい。(内容, 講演順序, 時間等については変更する場合がございます. 御了承のほど, お願い申し上げます.)

参加費 一般 30,000 円 学生 15,000 円

- ・参加費は当日受付にて現金でお支払い下さい。
- ・参加費は, ワークショップ資料代及び 8 日の昼食代を含みます。
- ・また, 7 日の懇親パーティ費も参加費に含まれております。
- ・懇親パーティに参加されない場合でも, また 8 日の昼食をおとりにならない場合でも, 上記参加費となります。御了承のほど, お願い申し上げます。
- ・同時開催致します第一種研究会の資料代は, 参加費には含まれておりません。
- ・参加申し込み後のキャンセルにつきましては, キャンセル料をお支払い頂く場合もございます。あらかじめ御承知おき下さい。

#### 宿泊に関する御案内

宿泊はワークショップ, 第一種研究会が開催されます宮崎フェニックス・シーガイア・リゾートをお勧め致します。また, 旅行代理店とタイアップしまして, 航空券と宿泊がセットになっております, お得なパッケージを企画させて頂きました。詳細は後日公開させて頂きます。ワークショップ事務局では宿泊手配を申し受けておりませんので御注意下さい。

#### 【ワークショップ参加申込方法】

下記ワークショップの HP より申込用紙を取得し, 所定事項を御記入の上, 下記宛にて FAX, または, E-mail により御送付願います。 <http://www.ieice.org/cs/in/ws/2012/index.html>

#### 【参加申込先】

今井悟史 (富士通研ネットワーク方式研究部)  
〒211-8588 川崎市中原区小田中 4-1-1  
TEL [044] 754-2765, FAX [044] 754-2741  
E-mail : in-ns-ws28-registration@ml.labs.fujitsu.com

#### 【ワークショップ全般に関する問合せ】

ワークショップ全般に関しますお問い合わせは, 以下の者が承ります。なお, 参加申込 (含: 参加費に関するお問合せ) については, 前項の参加申込担当 (富士通研・今井) 宛てにお願い致します。

村山純一 (IN 研究会幹事)  
〒180-8585 武蔵野市緑町 3-9-11  
TEL [0422] 59-3949, FAX [0422] 59-5652  
E-mail : in\_ac\_kanji-2007@mail.ieice.org

外山将司 (IN 研究会幹事補佐)  
〒180-8585 武蔵野市緑町 3-9-11  
TEL [0422] 59-4886, FAX [0422] 59-5652  
E-mail : in\_ac\_kanji-2007@mail.ieice.org

[第 28 回情報ネットワーク・ネットワークシステム研究ワークショップ プログラム (予定)]

以下のプログラムを計画しております。しかし, 諸事情につき, 内容, 講演順序, 時間等の変更がある場合がございますので, 御了承のほどお願い申し上げます。最新の情報はワークショップホームページ (<http://www.ieice.org/cs/in/ws/2012/index.html>) で御確認下さい。

7 日 (ワークショップ)

I. 運営委員長挨拶 (14:00~14:10)

鈴木 光 (NTT コミュニケーションズ)

II. 招待講演 (1) (14:10~17:30)

招待講演 (1) (2) では, 講師として以下の皆様に御登壇を頂く予定です。

奥 英之 (東北大)

岡村耕二 (九大)

丸山不二夫 (早大)

岩田秀行 (TTC)

宮川 晋 (NTT コミュニケーションズ)

プログラムの詳細が決まり次第更新致します。

懇親会 (18:00~19:50) IN 研究賞・NS 研究賞表彰式含む

8 日午前 (8:30~12:00) 第一種研究会

ネットワークシステム・情報ネットワーク合同研究会 (第一種研究会) 一般発表

8 日午後 (13:30~15:00) ワークショップ

III. 招待講演 (2)

プログラムの詳細が決まり次第更新致します。

IV. パネルディスカッション (15:20~17:20)

新興国の近未来に役立つ ICT 技術—日本の経験を世界に活かす—

座長: 鈴木 光 (NTT コミュニケーションズ)

パネリスト: 招待講演者

9 日 (8:30~15:50) 第一種研究会

ネットワークシステム・情報ネットワーク合同研究会 (第一種研究会) 一般発表

主催 ネットワークシステム研究専門委員会, 情報ネットワーク研究専門委員会

#### ●短距離無線通信研究会 (SRW)

専門委員長 森川博之 副委員長 加藤修三・原田博司

日時 平成 24 年 3 月 8 日 (木) 9:00~18:15

会場 横須賀リサーチパーク 1 号館 NICT 内 211 会議室 (横須賀市光の丘 3-4. <http://www2.nict.go.jp/w/w102/j/top/access/public.html> TEL [046] 859-3758 溝口匡人)

議題 WLAN, WPAN 関連技術, 一般

1. 円偏波を用いた 60 GHz 波帯直交偏波 MIMO 伝送におけるチャンネル容量の評価 ○江林達矢・笹目利章・梅比良正弘 (茨城大)
2. 実験用木造家屋を用いた無線 LAN への遮蔽量評価 ○宮下充史 (電中研)・高田潤一 (東工大)
3. Low Complexity Wide Range Synchronization Algorithm Based on 802.15.4 2.4 GHz Standards ○Daoud Burghal (Tokyo Inst. of Tech.)・Loay Khalaf (Univ. of Jordan)
4. A 60 GHz channel model for WPAN beam switching systems ○Lawrence Materum・Hirokazu Sawada・Shuzo Kato (Tohoku Univ.)
5. 60 GHz 帯近距離通信システム評価用信号発生・解析ソフトウェア ○吉原孝一・秋田米生・福島 章 (メダス)・柴垣信彦 (日立)
6. 60 GHz 帯通信のコンフォーマンステスト用信号発生・解析システムの検討 ○秋田米生・吉原孝一・福島 章 (メダス)・柴垣信彦 (日立)
7. 60 GHz 帯ミリ波 WLAN 通信システムの無線伝送評価

○船田龍平・原田博司・李 可人・高 菁 (NICT)

午後

併催のため RCS 研究会, SR 研究会の項を御参照下さい。

◆RCS 研究会, SR 研究会併催

参加費 一般 2,500 円, 学生 1,500 円

◎研究会終了後, 懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆研究会今後の予定

6 月 18 日 (月) 東北大東京分室 テーマ: WPAN, センサ開  
連技術, 一般

【発表申込・問合せ先】

沢田浩和 (東北大)

TEL [022] 217-6112, FAX [022] 217-5476

E-mail : sawahiro@riec.tohoku.ac.jp

◎最新情報は, SRW 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~srw/>

主催 短距離無線通信時限研究専門委員会

## ●2012 年情報通信マネジメントワークショップ

委員長 桐葉佳明

日時 平成 24 年 3 月 15 日 (木) 午後 (併催する第一種研究会は  
15 日と 16 日の両日を予定)

会場 沖縄県男女共同参画センター「ていりる」(那覇市。  
<http://www.tiruru.or.jp/>)

テーマ: 物と物とのコミュニケーションとその管理

趣旨

電気通信技術が誕生してから 150 年以上たった。そしてその誕生から 20 世紀後半まで電気通信技術はその大半の用途を遠く離れた人と人が快適に対話を図ることを目的に発展を続けた。しかし 20 世紀後半より爆発的に普及したインターネットにより, 人と物が対話を行う通信形態が発展し, そして今, クラウドという新たな技術により, 物と物が対話する形態が広がりつつある。このように急激に変貌しつつある通信の形態を見据え, 本ワークショップでは, 物と物のコミュニケーションを実現するための, 標準化, 技術の取組みをマネジメントの観点から, 幅広く紹介し, パネリストと参加者の皆様で意見を交流することを目的とする。

プログラム

1. [招待講演] M2M 標準化動向 (仮題)  
坂口 尚 (情報通信技術委員会)
2. [招待講演] M2M 市場動向—ICT 市場の構造変化と社会基盤連携— (仮題)  
桑津浩太郎 (野村総研)
3. [招待講演] 広域センサーネットワークの構築と応用 (仮題)  
寺西裕一 (NICT)
4. [招待講演] 自動車における情報通信の課題と取り組み (仮題)  
榎田和光 (本田技研)
5. [招待講演] キャリアの提供する「M2M」基盤技術—ドコモ環境ビジネスからの例示— (仮題)  
坪谷寿一 (NTT ドコモ)
6. [招待講演] ベンダが提供する「M2M」基盤技術 (仮題)  
泉 尚教 (NEC)

—パネルディスカッション—

パネルチェア: 桐葉佳明 (NEC)

パネリスト: 招待講演者 6 名

開始時間などプログラムの詳細は, ICM 研 HP を御覧下さい。

懇親会 15 日のプログラム終了後, パシフィックホテル沖縄にて, 懇親会を開催します。また, 本懇親会にて 2011 年の ICM 研究賞, ICM 功労賞, ICM 英語セッション奨励賞の表彰式を

行う予定です。

参加費 一般 10,000 円, 学生 5,000 円 (予定)

参加登録 併催する第一種研究会のプログラムが決定した時点で, ICM 研究会 HP に参加登録ページをオープン予定です。

【問合せ先】

菅内公德 (日立)

TEL [045] 862-8746

E-mail : icm-kanji@mail.ieice.org

<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>

主催 情報通信マネジメント研究専門委員会

## ◇ ◇ 第二種研究会発表募集案内 ◇ ◇

## ●第 3 回複雑コミュニケーションサイエンス (CCS) 研究会

委員長 梅野 健 (NICT)

副委員長 岡本英二 (名工大) 田中久陽 (電通大)

本研究会は, 情報通信技術の全ての階層, それを取り巻く情報通信環境, そして神経系や生物システム, 更には人間のソーシャルコミュニケーションをも含めた広範な研究対象を扱い, そこにある現実的問題の本質, 限界, そして, それらの背後に横たわる普遍的特質を明らかにするサイエンスの創出を目指します。「複雑コミュニケーションサイエンス」という標語は, こうした実用的・実体的システムにおける情報伝達とインタラクションのリアリティーにこそ, 豊かなサイエンスへと成長する多くの芽が潜在しているはずであるという, 我々の科学的直観を反映しています。

具体的には, 下記の分野に芽生える新領域への取組みを計画しています。

- 1) 通信システムの理論
  - 2) 分散ネットワークと分散アルゴリズムの理論
  - 3) 通信システムの基盤としてのパワー, エネルギー的側面に関する基礎研究
  - 4) 電力工学と通信システムの界面
  - 5) 上記 4 領域と関連する実証的アプローチ, 実システム上の諸問題
  - 6) 通信システムの技術, 知見から神経系, 生体システムを捉え直す研究
  - 7) 電磁波伝搬 (フェージングの問題等含む) の理論・モデリングの研究
  - 8) レーダ, トモグラフィーの計測分野で見られる非線形性, 更に信号レベルで現れる非線形ひずみ等の非線形性が本質となる諸問題
  - 9) レーザ等の非線形デバイスと通信システムの界面
- 上記の分野に関連する論文発表を広く募集致します。皆様の積極的な御発表・御参加をお待ち致しております。

期日 平成 24 年 3 月 17 日 (土)

会場 東京理科大学神楽坂キャンパス

発表申込締切 2 月 17 日 (金)

予稿原稿提出締切 3 月 9 日 (金)

参加費

発表者: 5,000 円 (一件につき)

聴講者: 一般 3,500 円 (2/29 (水) までに振込の場合 3,000

円), 学生無料

発表/参加申込: お名前, 御所属, 御連絡先をメールにて下記世話人まで御連絡下さい。参加費は, 事前振込みまたは会場受付にてお支払い下さい。銀行振込口座情報は, 参加申込み後にお知らせ致します。

【発表/参加申込・問合先】世話人

岡本英二 (名工大)

E-mail: okamoto@nitech.ac.jp

◎最新情報は, 当研究会のホームページを御覧下さい。

<http://synchro4.ee.uec.ac.jp/CCS/>

主催 複雑コミュニケーションサイエンス時限研究専門委員会

### ●第3回超高速光エレクトロニクス研究会

委員長 神成文彦 (慶大)

超高速光エレクトロニクス時限研究専門委員会は, 超高速光デバイス・電子デバイスの開発を加速し, テラビット通信をはじめとする超高速光システムへの応用展開を議論する委員会です。このために, 物理・化学・生物・医学系の超高速光科学基礎分野から光デバイス・電子デバイスの応用に至る広い分野の研究者が, 本技術について集中的に討論する場を提供しております。本委員会では, フェムト秒・アト秒基礎科学分野を中心とした委員グループ企画による下記研究会を開催致します。表記の招待講演の他に一般講演を募集しますので, 期日までに所定の申込先まで御連絡下さい。

期日 平成24年3月19日(月)

会場 東京大学物性研究所(東大柏キャンパス)6階会議室

テーマ: 高強度短波長光源開発とその応用

内容 真空紫外から軟X線領域の短波長コヒーレント光源である高次高調波光源とX線自由電子レーザー(XFEL)について, その装置開発と応用研究についての研究発表・討論を行います。

招待講演(予定)

コンパクト高調波発生用光源の開発

渡部俊太郎(東京理科大)

超短パルス極端紫外光によるヘリウム原子のイオン化

石川顕一(東大)

高強度高次高調波の発生と応用

緑川克美(理研)

高繰り返しVUV光コム精密原子分光への応用

井戸哲也(NICT)

高次高調波によるシード型FEL

富樫格(JASRI)

XFEL SACLAY

田中均(理研)

光のゆらぎで探る: 極短波長自由電子レーザー場中の原子過程

菱川明榮(名大)

XFEL及びEUV-FELを用いた固体内励起状態の研究

米田仁紀(電通大)

【参加資格・参加申込】

参加資格 特に設けておりません。

参加費 一般 1,000円 学生 無料(当日現金にてお支払い下さい)

交流会 研究会終了後, 東大柏キャンパス内にて交流会を予定しております。会費等詳細は後日ホームページ(<http://www.ieice.org/femto/jpn/>)で御案内します。

【一般講演の申込】

下記連絡先まで2月17日までに電子メールでお問合せ下さい。追って必要事項をお知らせ致します。

【問合先】第3回研究会現地世話人

鍋川康夫(理研)

E-mail: nabekawa@riken.jp

板谷治郎(東大物性研)

E-mail: JItatani@issp.u-tokyo.ac.jp

主催 超高速光エレクトロニクス時限研究専門委員会

### —各種証明, 閲覧の手数料について—

電子情報通信学会では, 各種の証明, 閲覧について, 下記のとおり料金を頂きますので御了承下さい。

なお, 突然来局された場合すぐに対応できない場合がありますので, 必ず前もって御連絡下さるようお願い致します。

TEL [03] 3433-6691 ※は, TEL [03] 3433-6692

種類	内容	料金(税込)	備考
証明手数料	特許証明	会員 200円/件 非会員 500円/件	
	在会証明書	無料	
閲覧手数料	会誌・論文誌※ 技術研究報告 各種大会論文集 その他本会出版物	会員 無料 非会員 300円/冊 コピー 10円/枚	料金は1冊(綴)ごととします。

(注) 会員からの依頼で非会員が代行される場合は, 非会員の料金となります。